

NEW OPTION ADDED

High performance metal disk coupling

サーボフレックス SFC



高剛性・低慣性の金属板ばね方式

サーボモータなどの高速・高精度位置決め、超精密制御用途に開発した金属板ばねカップリングです。

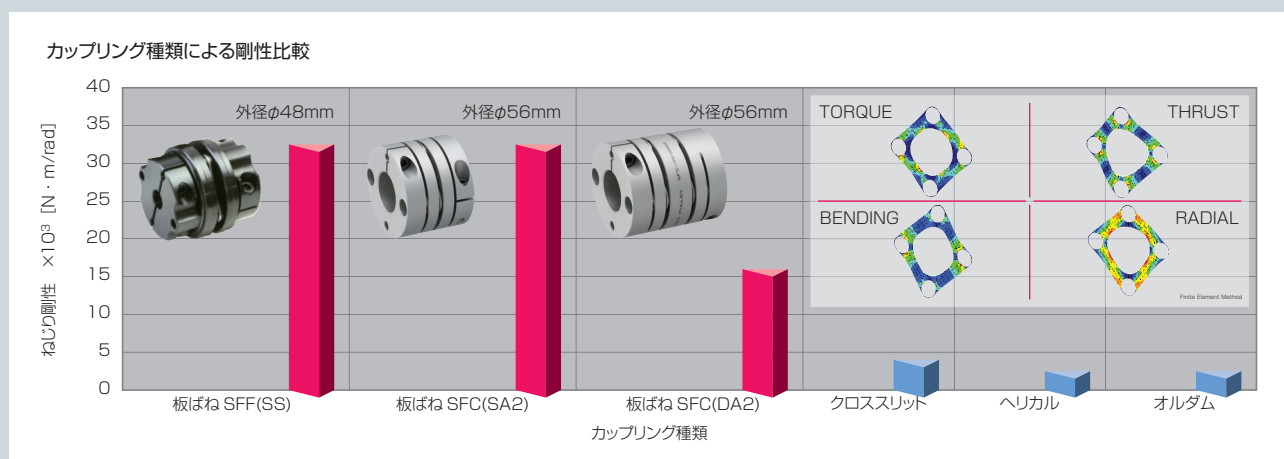
積層した金属板ばねを動力伝達部に採用することで、ねじれ方向に硬く、こじり・段違い・軸方向にやわらかいというフレキシブルカップリングにとって理想的な特性を持っています。軸の締結にはクランプ方式を採用。動力伝達をすべて摩擦結合によって行うため、完全ノーバックラッシ。ゴム・樹脂カップリングのような経年変化がありません。

タイプは剛性重視のシングルエレメントタイプとフレキシブル性重視のダブルエレメントタイプをラインアップ。オプションとしてサーボモータのテーパ軸用アダプター、全長指定対応、クランプハブにキー溝加工など幅広く対応します。



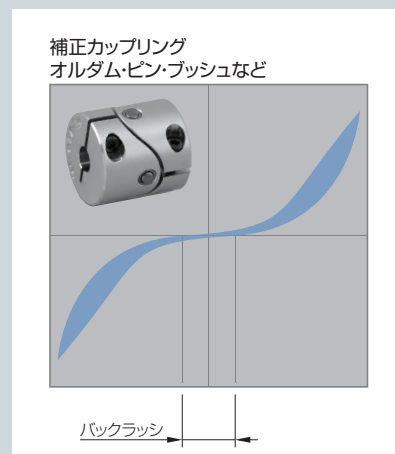
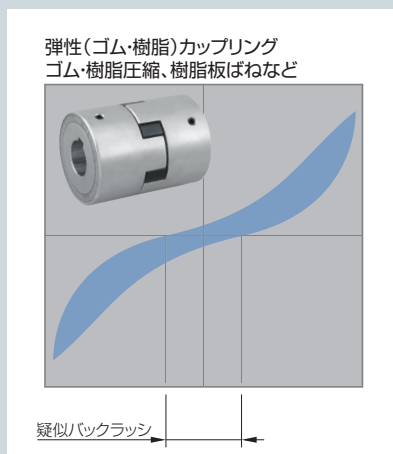
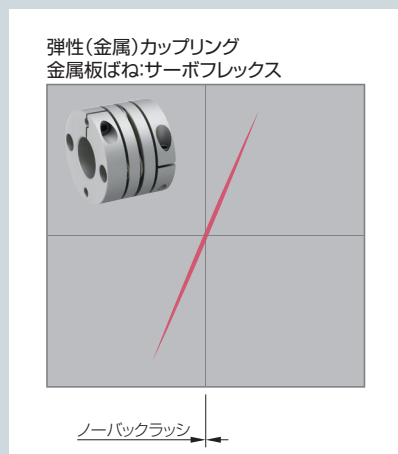
高剛性の金属板ばね方式

積層した金属板ばねは、ねじれ方向に硬く、こじり・段違い・軸方向にやわらかいという理想的な特性を持っています。



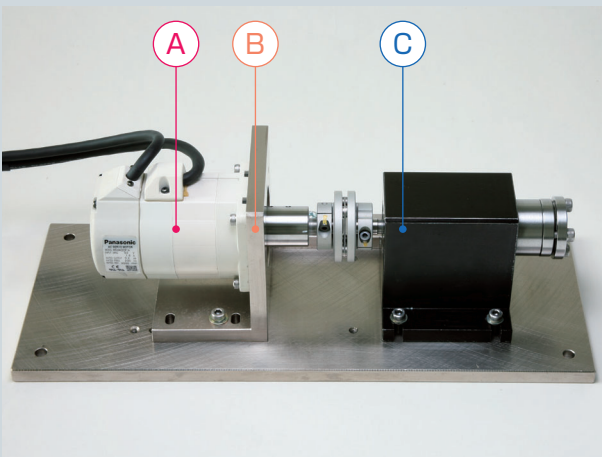
完全ノーバックラッシ

動力伝達をすべて摩擦結合によって行うため、バックラッシがなく正確な軸の回転、超精密制御運転が可能です。

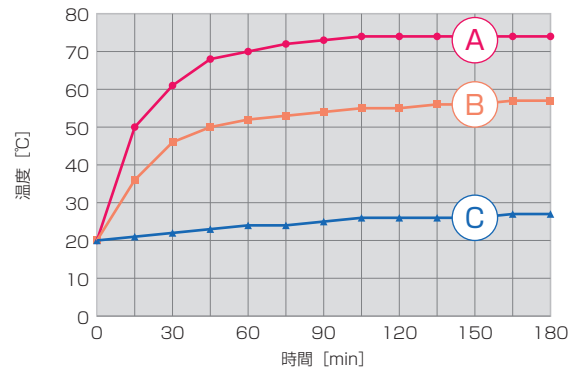


熱を遮断

動力伝達に板ばねを採用しているため、サーボモータからの熱を従動軸側に伝えにくく、熱膨張による精度のばらつきを抑制できます。



各部温度推移



さまざまなオプションを選択可能

シングルエレメントとダブルエレメントを基本として、さまざまなオプションを選択可能です。

標準仕様

クランプハブ
材質:高力アルミ合金
表面処理:アルマイト処理

クランプボルト
材質:構造用合金鋼
表面処理:固体潤滑被膜処理
※002は黒染め処理

ボルト
材質:構造用合金鋼
表面処理:三価クロメート処理
※080・090・100は防せいコーティング

エレメント
板ばね材質:SUS304
カラー材質:SUS304
※080・090・100のカラーはS45C、三価クロメート処理

スパーサ
材質:高力アルミ合金
表面処理:アルマイト処理

オプション対応

- ・軸公差j6-k6対応
標準仕様h7に対し、j6-k6にも対応します。
- ・テーパ軸対応
サーボモータのテーパ軸へアダプタで対応します。
- ・全長指定対応
DA2タイプのスパーサ長さを変更することで必要な軸間距離に1mm単位で対応します。
- ・キー溝加工対応
クランプハブにキー溝加工を施します。

簡易クリーン対応 ※クリーンベンチ ISO クラス 6 組み立て **NEW**

クランプハブ
材質:高力アルミ合金
表面処理:なし

クランプボルト
材質:SUS304
表面処理:なし

ボルト
材質:SUS304
表面処理:なし

エレメント
板ばね材質:SUS304
カラー材質:SUS304

スパーサ
材質:高力アルミ合金
表面処理:なし

※これらの測定結果は弊社独自の実験結果によるもので性能を保証するものではありません。

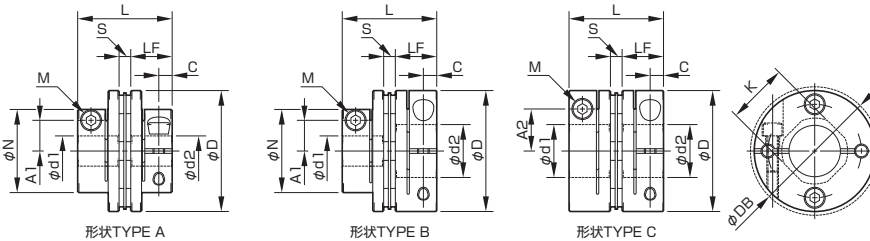
シングルエレメントタイプ

仕様

型式	形状 TYPE	許容 トルク [N・m]	許容誤差			最高 回転速度 [min ⁻¹]	ねじりばね 定数 [N・m/rad]	軸方向 ばね定数 [N/mm]	慣性 モーメント [kg・m ²]	質量 [kg]	価格 [円]
			偏心 [mm]	偏角 [°]	軸方向 [mm]						
SFC-002SA2	C	0.25	0.01	0.5	±0.04	10000	190	34	0.06×10 ⁻⁶	0.003	6,270
SFC-005SA2	C	0.6	0.02	0.5	±0.05	10000	500	140	0.26×10 ⁻⁶	0.007	6,270
SFC-010SA2	C	1	0.02	1	±0.1	10000	1400	140	0.58×10 ⁻⁶	0.011	5,150
SFC-020SA2	C	2	0.02	1	±0.15	10000	3700	64	2.39×10 ⁻⁶	0.025	5,940
SFC-025SA2	C	4	0.02	1	±0.19	10000	5600	60	3.67×10 ⁻⁶	0.029	6,330
SFC-030SA2	A	5	0.02	1	±0.2	10000	8000	64	4.07×10 ⁻⁶	0.034	6,750
	B	5	0.02	1	±0.2	10000	8000	64	6.09×10 ⁻⁶	0.041	6,750
	C	5	0.02	1	±0.2	10000	8000	64	8.20×10 ⁻⁶	0.049	6,750
SFC-035SA2	C	10	0.02	1	±0.25	10000	18000	112	18.44×10 ⁻⁶	0.082	7,710
SFC-040SA2	A	12	0.02	1	±0.3	10000	20000	80	16.71×10 ⁻⁶	0.077	9,470
	B	12	0.02	1	±0.3	10000	20000	80	22.55×10 ⁻⁶	0.085	9,470
	C	12	0.02	1	±0.3	10000	20000	80	29.25×10 ⁻⁶	0.100	9,470
SFC-050SA2	A	25	0.02	1	±0.4	10000	32000	48	55.71×10 ⁻⁶	0.159	11,250
	B	25	0.02	1	±0.4	10000	32000	48	76.26×10 ⁻⁶	0.177	11,250
	C	25	0.02	1	±0.4	10000	32000	48	99.03×10 ⁻⁶	0.206	11,250
SFC-055SA2	C	40	0.02	1	±0.42	10000	50000	43	188.0×10 ⁻⁶	0.314	14,320
SFC-060SA2	A	60	0.02	1	±0.45	10000	70000	76.4	145.9×10 ⁻⁶	0.283	17,040
	B	60	0.02	1	±0.45	10000	70000	76.4	205.0×10 ⁻⁶	0.326	17,040
	C	60	0.02	1	±0.45	10000	70000	76.4	268.6×10 ⁻⁶	0.385	17,040
SFC-080SA2	C	100	0.02	1	±0.55	10000	140000	128	710.6×10 ⁻⁶	0.708	24,050
SFC-090SA2	C	180	0.02	1	±0.65	10000	100000	108	1236×10 ⁻⁶	0.946	39,960
SFC-100SA2	C	250	0.02	1	±0.74	10000	120000	111	1891×10 ⁻⁶	1.202	66,100

※ 形状 TYPE (A・B・C) はご採用いただく穴径の組み合わせにより自動的に決定いたしますのでご指示いただくことはできません。 ※ 軸締結部分の保持力により許容トルクが制限を受ける場合がありますので、「標準穴径」でご確認ください。 ※ 最高回転速度は動バランスを考慮していません。 ※ ねじりばね定数の値は、エレメント部のみの実測値です。 ※ 慣性モーメントおよび質量は、最大穴径時の値となります。

寸法



型式	形状 TYPE	d1 [mm]		d2 [mm]		D [mm]	DB [mm]	N [mm]	L [mm]	LF [mm]	S [mm]	A1 [mm]	A2 [mm]	C [mm]	K [mm]	M 数量-呼び	締め付けトルク [N・m]
		最小	最大	最小	最大												
SFC-002SA2	C	3	5	3	5	12	12.4	-	12.35	5.9	0.55	-	3.7	1.9	5.6	1-M1.6	0.23~0.28
SFC-005SA2	C	3	6	3	6	16	-	-	16.7	7.85	1	-	4.8	2.5	6.5	1-M2	0.4~0.5
SFC-010SA2	C	3	8	3	8	19	-	-	19.35	9.15	1.05	-	5.8(6)	3.15	8.5	1-M2.5(M2)	1.0~1.1(0.4~0.5)
SFC-020SA2	C	4	10	4	11	26	-	-	23.15	10.75	1.65	-	9.5	3.3	10.6	1-M2.5	1.0~1.1
SFC-025SA2	C	5	14	5	14	29	-	-	23.4	10.75	1.9	-	11	3.3	14.5	1-M2.5	1.0~1.1
SFC-030SA2	A	5	10	5	10	34	-	21.6	27.3	12.4	2.5	8	-	3.75	14.5	1-M3	1.5~1.9
	B	5	10	10を 超え	16	34	-	21.6	27.3	12.4	2.5	8	12.5	3.75	14.5	1-M3	1.5~1.9
	C	10を 超え	14	10を 超え	16	34	-	-	27.3	12.4	2.5	-	12.5	3.75	14.5	1-M3	1.5~1.9
SFC-035SA2	C	6	16	6	19	39	-	-	34	15.5	3	-	14	4.5	17	1-M4	3.4~4.1
SFC-040SA2	A	8	15	8	15	44	-	29.6	34	15.5	3	11	-	4.5	19.5	1-M4	3.4~4.1
	B	8	15	15を 超え	24	44	-	29.6	34	15.5	3	11	17	4.5	19.5	1-M4	3.4~4.1
	C	15を 超え	19	15を 超え	24	44	-	-	34	15.5	3	-	17	4.5	19.5	1-M4	3.4~4.1
SFC-050SA2	A	8	19	8	19	56	-	38	43.4	20.5	2.4	14.5	-	6	26	1-M5	7.0~8.5
	B	8	19	19を 超え	30	56	-	38	43.4	20.5	2.4	14.5	22	6	26	1-M5	7.0~8.5
	C	19を 超え	25	19を 超え	30	56	-	-	43.4	20.5	2.4	-	22	6	26	1-M5	7.0~8.5
SFC-055SA2	C	10	30	10	30	63	-	-	50.6	24	2.6	-	23	7.75	31	1-M6	14~15
SFC-060SA2	A	11	24	11	24	68	-	46	53.6	25.2	3.2	17.5	-	7.75	31	1-M6	14~15
	B	11	24	24を 超え	35	68	-	46	53.6	25.2	3.2	17.5	26.5	7.75	31	1-M6	14~15
	C	24を 超え	30	24を 超え	35	68	-	-	53.6	25.2	3.2	-	26.5	7.75	31	1-M6	14~15
SFC-080SA2	C	18	35	18	40	82	-	-	68	30	8	-	28	9	38	1-M8	27~30
SFC-090SA2	C	25	40	25	45	94	-	-	68.3	30	8.3	-	34	9	42	1-M8	27~30
SFC-100SA2	C	32	45	32	45	104	-	-	69.8	30	9.8	-	39	9	48	1-M8	27~30

※ 形状 TYPE (A・B・C) はご採用いただく穴径の組み合わせにより自動的に決定いたしますのでご指示いただくことはできません。 ※ ϕ DB 寸法は、ハブ外径よりもクランプボルトの頭が出ている場合の寸法です。
 ※ K 寸法は、エレメント内径の寸法です。この値を超える d2 寸法の場合、d2 側のハブに軸は LF 寸法までしか挿入できません。 ※ クランプボルト M の呼びは数量・ねじの呼びで、数量は片側ハブの数量です。
 ※ SFC-010 の () 内の数値は、d1 または d2 が ϕ 8mm の場合の値となります。



標準穴径

		標準 (オプション) 穴径 d1・d2 [mm] と制限を受ける許容トルク [N・m]																															
穴径呼び		3	4	5	6	6.35	7	8	9	9.525	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	22	24	25	28	30	32	35	38	40	42	45	
軸公差 h7 (h6・g6)	B	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
軸公差 j6 (オプション)	J																			○	○	○	○										
軸公差 k6 (オプション)	K							○	○						○	○				○	○	○					○	○					
SFC-002SA2	d1	●	●	●																													
	d2	●	●	●																													
SFC-005SA2	d1	●	●	●	●																												
	d2	●	●	●	●																												
SFC-010SA2	d1	●	●	●	●	●	●																										
	d2	●	●	●	●	●	●																										
SFC-020SA2	d1		●	●	●	●	●	●	●																								
	d2		●	●	●	●	●	●	●																								
SFC-025SA2	d1			2.1	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																	
	d2			2.1	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																	
SFC-030SA2	d1			2.8	3.4	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																
	d2			2.8	3.4	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●															
SFC-035SA2	d1				5	5	6.6	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●														
	d2				5	5	6.6	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●												
SFC-040SA2	d1							9	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●												
	d2							9	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●										
SFC-050SA2	d1							18	20	22	22	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	d2							18	20	22	22	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
SFC-055SA2	d1										31	34	36	38	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
	d2										31	34	36	38	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
SFC-060SA2	d1											50	51	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
	d2											50	51	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
SFC-080SA2	d1																																
	d2																																
SFC-090SA2	d1																																
	d2																																
SFC-100SA2	d1																																
	d2																																

※ 標準穴径は、軸公差 h7 (h6・g6) 用：呼び B となります。ただし、穴径φ35 (呼び B) の場合の軸公差は $\frac{+0.010}{-0.010}$ となります。 ※ 軸公差 j6・k6 用：呼び J・K はオプション対応となり、○印の穴径のみの対応となります。
 ※ ●印と数値の入っている欄の穴径は標準穴径として対応しています。上表以外の穴径については、別途対応可能な場合がありますのでお問い合わせください。 ※ 数値の入っている欄の穴径は、その穴径が小さいため、軸締結部分での保持力によって許容トルクが制限を受けます。数値はその許容トルク [N・m] を示しています。

ご注文に際して

SFC-025SA2-10B-14K

サイズ

タイプ

SA2：シングルエレメント

穴径 d1 (小径)

穴径 d2 (大径)

対応軸公差

B：h7 (h6・g6) 軸対応

J：j6 軸対応 (オプション)

K：k6 軸対応 (オプション)

※穴径呼びは d1 (小径)-d2 (大径) の順にご指示ください。

※d1=d2 (同一径) の場合は B・J・K の順にご指示ください。

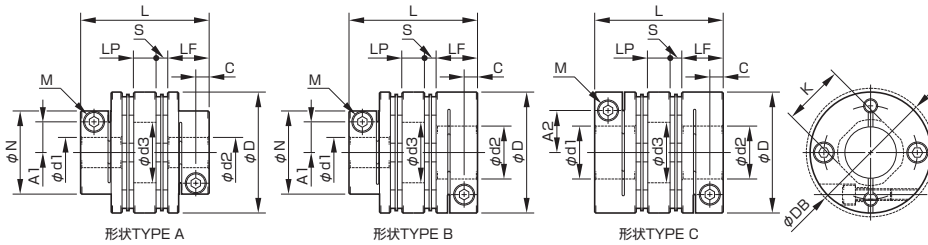
ダブルエレメントタイプ

仕様

型式	形状 TYPE	許容トルク [N・m]	許容誤差			最高回転速度 [min ⁻¹]	ねじりばね定数 [N・m/rad]	軸方向ばね定数 [N/mm]	慣性モーメント [kg・m ²]	質量 [kg]	価格 [円]
			偏心 [mm]	偏角 [°]	軸方向 [mm]						
SFC-002DA2	C	0.25	0.03	0.5 (片側)	±0.08	10000	95	17	0.07×10 ⁻⁶	0.004	7,230
SFC-005DA2	C	0.6	0.05	0.5 (片側)	±0.1	10000	250	70	0.37×10 ⁻⁶	0.010	7,230
SFC-010DA2	C	1	0.11	1 (片側)	±0.2	10000	700	70	0.80×10 ⁻⁶	0.015	6,120
SFC-020DA2	C	2	0.15	1 (片側)	±0.33	10000	1850	32	3.43×10 ⁻⁶	0.035	7,080
SFC-025DA2	C	4	0.16	1 (片側)	±0.38	10000	2800	30	5.26×10 ⁻⁶	0.040	7,600
SFC-030DA2	A	5	0.18	1 (片側)	±0.4	10000	4000	32	7.43×10 ⁻⁶	0.054	8,050
	B	5	0.18	1 (片側)	±0.4	10000	4000	32	9.45×10 ⁻⁶	0.060	8,050
	C	5	0.18	1 (片側)	±0.4	10000	4000	32	11.56×10 ⁻⁶	0.068	8,050
SFC-035DA2	C	10	0.24	1 (片側)	±0.5	10000	9000	56	26.93×10 ⁻⁶	0.121	9,330
SFC-040DA2	A	12	0.24	1 (片側)	±0.6	10000	10000	40	29.98×10 ⁻⁶	0.124	11,250
	B	12	0.24	1 (片側)	±0.6	10000	10000	40	35.82×10 ⁻⁶	0.131	11,250
	C	12	0.24	1 (片側)	±0.6	10000	10000	40	42.52×10 ⁻⁶	0.146	11,250
SFC-050DA2	A	25	0.28	1 (片側)	±0.8	10000	16000	24	98.34×10 ⁻⁶	0.250	13,660
	B	25	0.28	1 (片側)	±0.8	10000	16000	24	118.9×10 ⁻⁶	0.268	13,660
	C	25	0.28	1 (片側)	±0.8	10000	16000	24	141.7×10 ⁻⁶	0.298	13,660
SFC-055DA2	C	40	0.31	1 (片側)	±0.84	10000	25000	21.5	261.3×10 ⁻⁶	0.459	17,130
SFC-060DA2	A	60	0.34	1 (片側)	±0.9	10000	35000	38.2	256.6×10 ⁻⁶	0.447	20,090
	B	60	0.34	1 (片側)	±0.9	10000	35000	38.2	315.7×10 ⁻⁶	0.489	20,090
	C	60	0.34	1 (片側)	±0.9	10000	35000	38.2	379.3×10 ⁻⁶	0.549	20,090
SFC-080DA2	C	100	0.52	1 (片側)	±1.10	10000	70000	64	1039×10 ⁻⁶	1.037	28,090
SFC-090DA2	C	180	0.52	1 (片側)	±1.30	10000	50000	54	1798×10 ⁻⁶	1.369	47,230
SFC-100DA2	C	250	0.55	1 (片側)	±1.48	10000	60000	55.5	2754×10 ⁻⁶	1.739	78,120

※ 形状 TYPE (A・B・C) はご採用いただく穴径の組み合わせにより自動的に決定いたしますのでご指示いただくことはできません。 ※ 軸締結部分の保持力により許容トルクが制限を受ける場合がありますので、「標準穴径」でご確認ください。 ※ 最高回転速度は動バランスを考慮していません。 ※ ねじりばね定数の値は、エレメント部のみの実測値です。 ※ 慣性モーメントおよび質量は、最大穴径時の値となります。

寸法



型式	形状 TYPE	d1 [mm]		d2 [mm]		D [mm]	DB [mm]	N [mm]	L [mm]	LF [mm]	LP [mm]	S [mm]	A1 [mm]	A2 [mm]	C [mm]	d3 [mm]	K [mm]	M 数量-呼び	締め付けトルク [N・m]
		最小	最大	最小	最大														
SFC-002DA2	C	3	5	3	5	12	12.4	-	15.7	5.9	2.8	0.55	-	3.7	1.9	5.2	5.6	1-M1.6	0.23~0.28
SFC-005DA2	C	3	6	3	6	16	-	-	23.2	7.85	5.5	1	-	4.8	2.5	6.5	6.5	1-M2	0.4~0.5
SFC-010DA2	C	3	8	3	8	19	-	-	25.9	9.15	5.5	1.05	-	5.8(6)	3.15	8.5	8.5	1-M2.5(M2)	1.0~1.1(0.4~0.5)
SFC-020DA2	C	4	10	4	11	26	-	-	32.3	10.75	7.5	1.65	-	9.5	3.3	10.6	10.6	1-M2.5	1.0~1.1
SFC-025DA2	C	5	14	5	14	29	-	-	32.8	10.75	7.5	1.9	-	11	3.3	15	14.5	1-M2.5	1.0~1.1
SFC-030DA2	A	5	10	5	10	34	-	21.6	37.8	12.4	8	2.5	8	-	3.75	15	14.5	1-M3	1.5~1.9
	B	5	10	10を越え	16	34	-	21.6	37.8	12.4	8	2.5	8	12.5	3.75	15	14.5	1-M3	1.5~1.9
	C	10を越え	14	10を越え	16	34	-	-	37.8	12.4	8	2.5	-	12.5	3.75	15	14.5	1-M3	1.5~1.9
SFC-035DA2	C	6	16	6	19	39	-	-	48	15.5	11	3	-	14	4.5	17	17	1-M4	3.4~4.1
SFC-040DA2	A	8	15	8	15	44	-	29.6	48	15.5	11	3	11	-	4.5	20	19.5	1-M4	3.4~4.1
	B	8	15	15を越え	24	44	-	29.6	48	15.5	11	3	11	17	4.5	20	19.5	1-M4	3.4~4.1
	C	15を越え	19	15を越え	24	44	-	-	48	15.5	11	3	-	17	4.5	20	19.5	1-M4	3.4~4.1
SFC-050DA2	A	8	19	8	19	56	-	38	59.8	20.5	14	2.4	14.5	-	6	26	26	1-M5	7.0~8.5
	B	8	19	19を越え	30	56	-	38	59.8	20.5	14	2.4	14.5	22	6	26	26	1-M5	7.0~8.5
	C	19を越え	25	19を越え	30	56	-	-	59.8	20.5	14	2.4	-	22	6	26	26	1-M5	7.0~8.5
SFC-055DA2	C	10	30	10	30	63	-	-	68.7	24	15.5	2.6	-	23	7.75	31	31	1-M6	14~15
SFC-060DA2	A	11	24	11	24	68	-	46	73.3	25.2	16.5	3.2	17.5	-	7.75	31	31	1-M6	14~15
	B	11	24	24を越え	35	68	-	46	73.3	25.2	16.5	3.2	17.5	26.5	7.75	31	31	1-M6	14~15
	C	24を越え	30	24を越え	35	68	-	-	73.3	25.2	16.5	3.2	-	26.5	7.75	31	31	1-M6	14~15
SFC-080DA2	C	18	35	18	40	82	-	-	98	30	22	8	-	28	9	40	38	1-M8	27~30
SFC-090DA2	C	25	40	25	45	94	-	-	98.6	30	22	8.3	-	34	9	47	42	1-M8	27~30
SFC-100DA2	C	32	45	32	45	104	-	-	101.6	30	22	9.8	-	39	9	50	48	1-M8	27~30

※ 形状 TYPE (A・B・C) はご採用いただく穴径の組み合わせにより自動的に決定いたしますのでご指示いただくことはできません。 ※ ϕ B 寸法は、ハブ外径よりもクランプボルトの頭が出ている場合の寸法です。 ※ K 寸法は、エレメント内径の寸法です。この値を超える d2 寸法の場合、d2 側のハブに軸は LF 寸法までしか挿入できません。 ※ クランプボルト M の呼びは数量・ねじの呼びで、数量は片側ハブの数量です。 ※ SFC-010 の () 内の数値は、d1 または d2 が ϕ 8mm の場合の値となります。



標準穴径

		標準 (オプション) 穴径 d1・d2 [mm] と制限を受ける許容トルク [N・m]																																
穴径呼び		3	4	5	6	6.35	7	8	9	9.525	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	22	24	25	28	30	32	35	38	40	42	45		
軸公差 h7 (h6・g6)	B	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
軸公差 j6 (オプション)	J																			○	○	○	○											
軸公差 k6 (オプション)	K							○	○						○	○				○	○	○					○	○						
SFC-002DA2	d1	●	●	●																														
	d2	●	●	●																														
SFC-005DA2	d1	●	●	●	●																													
	d2	●	●	●	●																													
SFC-010DA2	d1	●	●	●	●	●	●																											
	d2	●	●	●	●	●	●																											
SFC-020DA2	d1		●	●	●	●	●	●	●																									
	d2		●	●	●	●	●	●	●	●																								
SFC-025DA2	d1			2.1	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																		
	d2			2.1	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																		
SFC-030DA2	d1			2.8	3.4	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																		
	d2			2.8	3.4	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																	
SFC-035DA2	d1				5	5	6.6	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																
	d2				5	5	6.6	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●													
SFC-040DA2	d1							9	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●													
	d2							9	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●										
SFC-050DA2	d1							18	20	22	22	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	d2							18	20	22	22	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
SFC-055DA2	d1										31	34	36	38	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
	d2										31	34	36	38	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
SFC-060DA2	d1											50	51	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
	d2											50	51	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
SFC-080DA2	d1																				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
	d2																				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
SFC-090DA2	d1																																	
	d2																																	
SFC-100DA2	d1																																	
	d2																																	

※ 標準穴径は、軸公差 h7 (h6・g6) 用：呼び B となります。ただし、穴径φ35 (呼び B) の場合の軸公差は $\frac{+0.010}{-0.009}$ となります。 ※ 軸公差 j6・k6 用：呼び J・K はオプション対応となり、○印の穴径のみの対応となります。
 ※ ●印と数値の入っている欄の穴径は標準穴径として対応しています。上表以外の穴径については、別途対応可能な場合がありますのでお問い合わせください。 ※ 数値の入っている欄の穴径は、その穴径が小さいため、軸締結部分での保持力によって許容トルクが制限を受けます。数値はその許容トルク [N・m] を示しています。

ご注文に際して

SFC-025DA2-10B-14K

サイズ

タイプ

DA2：ダブルエレメント

穴径 d1 (小径)

穴径 d2 (大径)

対応軸公差

B：h7 (h6・g6) 軸対応

J：j6 軸対応 (オプション)

K：k6 軸対応 (オプション)

※穴径呼びは d1 (小径)-d2 (大径) の順にご指示ください。

※d1=d2 (同一径) の場合は B・J・K の順にご指示ください。

テーパ軸対応 オプション

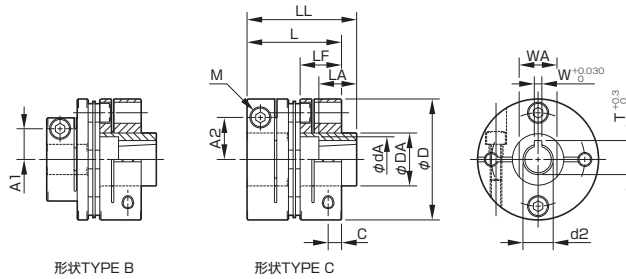
サーボモータのテーパ軸にテーパアダプタを取り付けることにより、クランプハブによる締結が可能となります。

仕様

型式	形状 TYPE	許容 トルク [N・m]	許容誤差			最高 回転速度 [min ⁻¹]	ねじりばね 定数 [N・m/rad]	軸方向 ばね定数 [N/mm]	慣性 モーメント [kg・m ²]	質量 [kg]	価格 [円]
			偏心 [mm]	偏角 [°]	軸方向 [mm]						
SFC-040SA2-□B-11BC	B	12	0.02	1	±0.3	10000	20000	80	26.58×10 ⁻⁶	0.131	11,990
	C	12	0.02	1	±0.3	10000	20000	80	33.28×10 ⁻⁶	0.146	11,990
SFC-050SA2-□B-11BC	B	25	0.02	1	±0.4	10000	32000	48	82.91×10 ⁻⁶	0.240	13,770
	C	25	0.02	1	±0.4	10000	32000	48	103.5×10 ⁻⁶	0.258	13,770
SFC-050SA2-□B-14BC	B	25	0.02	1	±0.4	10000	32000	48	88.72×10 ⁻⁶	0.271	13,900
	C	25	0.02	1	±0.4	10000	32000	48	111.5×10 ⁻⁶	0.301	13,900
SFC-050SA2-□B-16BC	B	25	0.02	1	±0.4	10000	32000	48	95.44×10 ⁻⁶	0.309	14,040
	C	25	0.02	1	±0.4	10000	32000	48	118.2×10 ⁻⁶	0.338	14,040
SFC-055SA2-□B-14BC	C	40	0.02	1	±0.42	10000	50000	43	201.1×10 ⁻⁶	0.409	16,970
SFC-055SA2-□B-16BC	C	40	0.02	1	±0.42	10000	50000	43	207.8×10 ⁻⁶	0.446	17,110
SFC-060SA2-□B-16BC	B	60	0.02	1	±0.45	10000	70000	76.4	228.7×10 ⁻⁶	0.475	19,830
	C	60	0.02	1	±0.45	10000	70000	76.4	287.8×10 ⁻⁶	0.517	19,830

※ 形状 TYPE (B・C) はご採用いただく穴径の組み合わせにより自動的に決定いたしますのでご指示いただくことはできません。 ※ 軸締結部分の保持力により許容トルクが制限を受ける場合がありますので、「標準穴径」でご確認ください。 ※ 最高回転速度は動バランスを考慮しておりません。 ※ ねじりばね定数の値は、エレメント部のみの実測値です。 ※ 慣性モーメントおよび質量は、最大穴径時の値となります。

寸法



型式	d2 [mm]	W [mm]	T [mm]	WA [mm]	LA [mm]	dA [mm]	DA [mm]	LL [mm]	D [mm]	L [mm]	LF [mm]	C [mm]	A1 [mm]	A2 [mm]	M 数量 - 呼び
SFC-040SA2-□B-11BC	11	4	12.2	18	16	17	22	44	44	34	15.5	4.5	11	17	1-M4
SFC-050SA2-□B-11BC	11	4	12.2	18	16	17	22	48.4	56	43.4	20.5	6	14.5	22	1-M5
SFC-050SA2-□B-14BC	14	4	15.1	24	19	22	28	53.4	56	43.4	20.5	6	14.5	22	1-M5
SFC-050SA2-□B-16BC	16	5	17.3	24	29	26	30	63.4	56	43.4	20.5	6	14.5	22	1-M5
SFC-055SA2-□B-14BC	14	4	15.1	24	19	22	28	56.6	63	50.6	24	7.75	-	23	1-M6
SFC-055SA2-□B-16BC	16	5	17.3	24	29	26	30	66.6	63	50.6	24	7.75	-	23	1-M6
SFC-060SA2-□B-16BC	16	5	17.3	24	29	26	30	69.6	68	53.6	25.2	7.75	17.5	26.5	1-M6

※上記以外の寸法につきましては、シングルエレメントタイプ SFC(SA2)の寸法をご参照ください。

標準穴径

標準 (オプション) 穴径 d1 [mm] と制限を受ける許容トルク [N・m]		8	9	9.525	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	22	24	25	28	30	32	35	
軸公差 h7 (h6・g6)	B	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
軸公差 j6 (オプション)	J													○	○	○	○	○	○				
軸公差 k6 (オプション)	K	○	○						○		○			○	○	○	○				○		
SFC-040SA2-□B-11BC		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
SFC-050SA2-□B-11BC		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
SFC-050SA2-□B-14BC		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
SFC-050SA2-□B-16BC		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
SFC-055SA2-□B-14BC					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
SFC-055SA2-□B-16BC					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
SFC-060SA2-□B-16BC					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

※ 標準穴径は、軸公差 h7 (h6・g6) 用：呼び B となります。ただし、穴径φ35 (呼び B) の場合の軸公差は $\frac{+0.010}{-0.009}$ となります。 ※ 軸公差 j6・k6 用：呼び J・K はオプション対応となり、○印の穴径のみの対応となります。 ※ ●印と数値の入っている欄の穴径は標準穴径として対応しています。上表以外の穴径については、別途対応可能な場合がありますのでお問い合わせください。 ※ 数値の入っている欄の穴径は、その穴径が小さいため、軸締結部分での保持力によって許容トルクが制限を受けます。数値はその許容トルク [N・m] を示しています。

ご注文に際して

SFC-050SA2-12B-14BC

サイズ ———— 穴径 d1 ———— [d2]BC
 タイプ ———— SA2: シングルエレメント ———— BC: テーパアダプタ ※BC は d2 にご指示ください。
 対応軸公差 ———— B: h7 (h6・g6)、(オプション J: j6, K: k6)

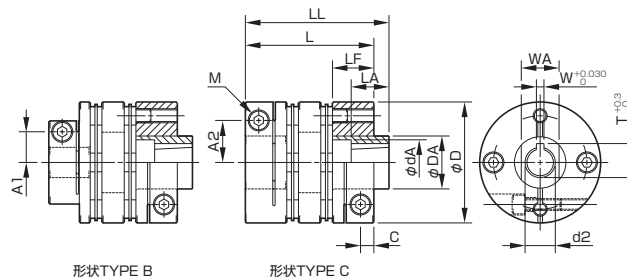


仕様

型式	形状 TYPE	許容 トルク [N·m]	許容誤差			最高 回転速度 [min ⁻¹]	ねじりばね 定数 [N·m/rad]	軸方向 ばね定数 [N/mm]	慣性 モーメント [kg·m ²]	質量 [kg]	価格 [円]
			偏心 [mm]	偏角 [°]	軸方向 [mm]						
SFC-040DA2-□B-11BC	B	12	0.24	1 (片側)	±0.6	10000	10000	40	39.42×10 ⁻⁶	0.180	13,770
	C	12	0.24	1 (片側)	±0.6	10000	10000	40	46.12×10 ⁻⁶	0.195	13,770
SFC-050DA2-□B-11BC	B	25	0.28	1 (片側)	±0.8	10000	16000	24	125.5×10 ⁻⁶	0.331	16,180
	C	25	0.28	1 (片側)	±0.8	10000	16000	24	146.1×10 ⁻⁶	0.349	16,180
SFC-050DA2-□B-14BC	B	25	0.28	1 (片側)	±0.8	10000	16000	24	131.1×10 ⁻⁶	0.362	16,310
	C	25	0.28	1 (片側)	±0.8	10000	16000	24	154.1×10 ⁻⁶	0.392	16,310
SFC-050DA2-□B-16BC	B	25	0.28	1 (片側)	±0.8	10000	16000	24	138.1×10 ⁻⁶	0.400	16,450
	C	25	0.28	1 (片側)	±0.8	10000	16000	24	160.8×10 ⁻⁶	0.430	16,450
SFC-055DA2-□B-14BC	C	40	0.31	1 (片側)	±0.84	10000	25000	21.5	274.0×10 ⁻⁶	0.530	19,780
SFC-055DA2-□B-16BC	C	40	0.31	1 (片側)	±0.84	10000	25000	21.5	280.5×10 ⁻⁶	0.567	19,920
SFC-060DA2-□B-16BC	B	60	0.34	1 (片側)	±0.9	10000	35000	38.2	339.4×10 ⁻⁶	0.638	22,880
	C	60	0.34	1 (片側)	±0.9	10000	35000	38.2	398.5×10 ⁻⁶	0.681	22,880

* 形状 TYPE (B・C) はご採用いただく穴径の組み合わせにより自動的に決定いたしますのでご指示いただくことはできません。 * 軸締結部分の保持力により許容トルクが制限を受ける場合がありますので、「標準穴径」でご確認ください。 * 最高回転速度は動バランスを考慮しておりません。 * ねじりばね定数の値は、エレメント部のみの実測値です。 * 慣性モーメントおよび質量は、最大穴径時の値となります。

寸法



型式	d2 [mm]	W [mm]	T [mm]	WA [mm]	LA [mm]	dA [mm]	DA [mm]	LL [mm]	D [mm]	L [mm]	LF [mm]	C [mm]	A1 [mm]	A2 [mm]	M 数量 - 呼び
SFC-040DA2-□B-11BC	11	4	12.2	18	16	17	22	58	44	48	15.5	4.5	11	17	1-M4
SFC-050DA2-□B-11BC	11	4	12.2	18	16	17	22	64.8	56	59.8	20.5	6	14.5	22	1-M5
SFC-050DA2-□B-14BC	14	4	15.1	24	19	22	28	69.8	56	59.8	20.5	6	14.5	22	1-M5
SFC-050DA2-□B-16BC	16	5	17.3	24	29	26	30	79.8	56	59.8	20.5	6	14.5	22	1-M5
SFC-055DA2-□B-14BC	14	4	15.1	24	19	22	28	74.4	63	68.7	24	7.75	-	23	1-M6
SFC-055DA2-□B-16BC	16	5	17.3	24	29	26	30	84.7	63	68.7	24	7.75	-	23	1-M6
SFC-060DA2-□B-16BC	16	5	17.3	24	29	26	30	89.3	68	73.3	25.2	7.75	17.5	26.5	1-M6

* 上記以外の寸法につきましては、ダブルエレメントタイプ SFC(DA2)の寸法をご参照ください。

標準穴径

穴径呼び		標準 (オプション) 穴径 d1 [mm] と制限を受ける許容トルク [N·m]																				
		8	9	9.525	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	22	24	25	28	30	32	35
軸公差 h7 (h6・g6)	B	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
軸公差 j6 (オプション)	J													○	○	○	○	○	○			
軸公差 k6 (オプション)	K	○	○						○	○			○	○	○	○					○	
SFC-040DA2-□B-11BC		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●								
SFC-050DA2-□B-11BC		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
SFC-050DA2-□B-14BC		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
SFC-050DA2-□B-16BC		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
SFC-055DA2-□B-14BC					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
SFC-055DA2-□B-16BC					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
SFC-060DA2-□B-16BC					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

* 標準穴径は、軸公差 h7 (h6・g6) 用：呼び B となります。ただし、穴径φ35 (呼び B) の場合の軸公差は ± 0.010 となります。 * 軸公差 j6・k6 用：呼び J・K はオプション対応となり、○印の穴径のみの対応となります。 * ●印と数値の入っている欄の穴径は標準穴径として対応しています。上表以外の穴径については、別途対応可能な場合がありますのでお問い合わせください。 * 数値の入っている欄の穴径は、その穴径が小さいため、軸締結部分での保持力によって許容トルクが制限を受けます。数値はその許容トルク [N·m] を示しています。

ご注文に際して

SFC-050DA2-12B-14BC

サイズ
タイプ
DA2: ダブルエレメント

穴径 d1

[d2]BC
BC: テーバアダプタ *BC は d2 にご指示ください。
対応軸公差
B: h7 (h6・g6)、(オプション J: j6, K: k6)

SERVOFLEX SFC FOR LENGTH-SPECIFIED SPECIAL ORDER PARTS

全長指定対応 オプション

SFC(DA2) タイプのスペーサ長さを変更することで必要な軸間距離に対応します。全長を 1mm 単位でご指定ください。

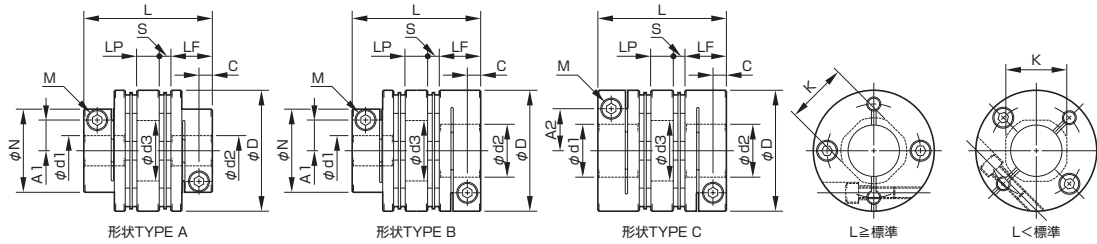


仕様

型式	形状 TYPE	許容トルク [N·m]	許容誤差				最高回転速度 [min ⁻¹]	慣性モーメント [kg·m ²]		質量 [kg]		価格 [円]
			偏心 [mm]		偏角 [°]	軸方向 [mm]		L 最小	L 最大	L 最小	L 最大	
			L 最小	L 最大								
SFC-005DA2	C	0.6	0.03	0.20	0.5 (片側)	±0.1	10000	0.33×10 ⁻⁶	0.62×10 ⁻⁶	0.009	0.017	9,400
SFC-010DA2	C	1	0.08	0.44	1 (片側)	±0.2	10000	0.72×10 ⁻⁶	1.38×10 ⁻⁶	0.014	0.026	7,960
SFC-020DA2	C	2	0.10	0.46	1 (片側)	±0.33	10000	3.02×10 ⁻⁶	5.30×10 ⁻⁶	0.031	0.054	9,170
SFC-025DA2	C	4	0.09	0.46	1 (片側)	±0.38	10000	4.55×10 ⁻⁶	7.95×10 ⁻⁶	0.036	0.061	9,890
SFC-030DA2	A	5	0.11	0.48	1 (片側)	±0.4	10000	6.09×10 ⁻⁶	12.80×10 ⁻⁶	0.046	0.085	10,470
	B	5	0.11	0.48	1 (片側)	±0.4	10000	8.11×10 ⁻⁶	14.82×10 ⁻⁶	0.053	0.091	10,470
SFC-035DA2	C	5	0.11	0.48	1 (片側)	±0.4	10000	10.22×10 ⁻⁶	16.93×10 ⁻⁶	0.061	0.099	10,470
	A	12	0.15	0.54	1 (片側)	±0.6	10000	23.85×10 ⁻⁶	35.97×10 ⁻⁶	0.108	0.161	12,120
SFC-040DA2	B	12	0.15	0.54	1 (片側)	±0.6	10000	25.06×10 ⁻⁶	44.76×10 ⁻⁶	0.107	0.174	14,430
	C	12	0.15	0.54	1 (片側)	±0.6	10000	30.89×10 ⁻⁶	50.62×10 ⁻⁶	0.116	0.182	14,430
	A	12	0.15	0.54	1 (片側)	±0.6	10000	37.58×10 ⁻⁶	57.31×10 ⁻⁶	0.130	0.197	14,430
SFC-050DA2	A	25	0.16	0.63	1 (片側)	±0.8	10000	77.42×10 ⁻⁶	144.3×10 ⁻⁶	0.205	0.347	17,730
	B	25	0.16	0.63	1 (片側)	±0.8	10000	97.97×10 ⁻⁶	164.8×10 ⁻⁶	0.225	0.365	17,730
	C	25	0.16	0.63	1 (片側)	±0.8	10000	120.8×10 ⁻⁶	187.6×10 ⁻⁶	0.252	0.394	17,730
SFC-055DA2	C	40	0.16	0.60	1 (片側)	±0.84	10000	226.8×10 ⁻⁶	325.0×10 ⁻⁶	0.378	0.538	22,210
SFC-060DA2	A	60	0.19	0.63	1 (片側)	±0.9	10000	210.8×10 ⁻⁶	340.1×10 ⁻⁶	0.382	0.567	26,060
	B	60	0.19	0.63	1 (片側)	±0.9	10000	269.9×10 ⁻⁶	399.2×10 ⁻⁶	0.424	0.609	26,060
	C	60	0.19	0.63	1 (片側)	±0.9	10000	333.5×10 ⁻⁶	462.8×10 ⁻⁶	0.484	0.669	26,060

※ 形状 TYPE (A・B・C) はご採用いただく穴径の組み合わせにより自動的に決定いたしますのでご指示いただくことはできません。 ※ 軸締結部分の保持力により許容トルクが制限を受ける場合がありますので、SFC (DA2) の標準穴径でご確認ください。 ※ 最高回転速度は動バランスを考慮しておりません。 ※ 慣性モーメントおよび質量は、最大穴径時の値となります。 ※ 各ばね定数の値は、SFC(DA2) の仕様でご確認ください。

寸法



型式	形状 TYPE	d1 [mm]		d2 [mm]		D [mm]	N [mm]	L [mm]			LF [mm]	S [mm]	A1 [mm]	A2 [mm]	C [mm]	d3 [mm]	K [mm]	M 数量・呼び	締め付けトルク [N·m]		
		最小	最大	最小	最大			標準	最小	最大											
SFC-005DA2	C	3	6	3	6	16	-	23.2	21	40	7.85	1	-	4.8	2.5	6.5	6.5	1-M2	0.4~0.5		
SFC-010DA2	C	3	8	3	8	19	-	25.9	24	45	9.15	1.05	-	5.8(6)	3.15	8.5	8.5	1-M2.5(M2)	1.0~1.1(0.4~0.5)		
SFC-020DA2	C	4	10	4	11	26	-	32.3	29	50	10.75	1.65	-	9.5	3.3	10.6	10.6	1-M2.5	1.0~1.1		
SFC-025DA2	C	5	14	5	14	29	-	32.8	29	50	10.75	1.9	-	11	3.3	15	14.5	1-M2.5	1.0~1.1		
SFC-030DA2	A	5	10	5	10	34	21.6	37.8	34	55	12.4	2.5	8	-	3.75	15	14.5	1-M3	1.5~1.9		
	B	5	10	10	を超え	16	34	21.6	37.8	34	55	12.4	2.5	8	12.5	3.75	15	14.5	1-M3	1.5~1.9	
SFC-035DA2	C	10	を超え	14	10	を超え	16	34	-	37.8	34	55	12.4	2.5	-	12.5	3.75	15	14.5	1-M3	1.5~1.9
	A	6	16	6	19	39	-	48	43	65	15.5	3	-	14	4.5	17	17	1-M4	3.4~4.1		
SFC-040DA2	A	8	15	8	15	44	29.6	48	43	65	15.5	3	11	-	4.5	20	19.5	1-M4	3.4~4.1		
	B	8	15	15	を超え	24	44	29.6	48	43	65	15.5	3	11	17	4.5	20	19.5	1-M4	3.4~4.1	
	C	15	を超え	19	15	を超え	24	44	-	48	43	65	15.5	3	-	17	4.5	20	19.5	1-M4	3.4~4.1
SFC-050DA2	A	8	19	8	19	56	38	59.8	53	80	20.5	2.4	14.5	-	6	26	26	1-M5	7.0~8.5		
	B	8	19	19	を超え	30	56	38	59.8	53	80	20.5	2.4	14.5	22	6	26	26	1-M5	7.0~8.5	
SFC-055DA2	C	19	を超え	25	19	を超え	30	56	-	59.8	53	80	20.5	2.4	-	22	6	26	26	1-M5	7.0~8.5
	A	10	30	10	30	63	-	68.7	60	85	24	2.6	-	23	7.75	31	31	1-M6	14~15		
SFC-060DA2	A	11	24	11	24	68	46	73.3	65	90	25.2	3.2	17.5	-	7.75	31	31	1-M6	14~15		
	B	11	24	24	を超え	35	68	46	73.3	65	90	25.2	3.2	17.5	26.5	7.75	31	31	1-M6	14~15	
	C	24	を超え	30	24	を超え	35	68	-	73.3	65	90	25.2	3.2	-	26.5	7.75	31	31	1-M6	14~15

※ 形状 TYPE (A・B・C) はご採用いただく穴径の組み合わせにより自動的に決定いたしますのでご指示いただくことはできません。 ※ クランプボルト M の呼びは数量・ねじの呼びで、数量は片側ハブの数量です。 ※ SFC-010 の () 内の数値は、d1 または d2 が φ8mm の場合の値となります。 ※ 対応可能な全長 L は上表 L 寸法最小から最大の範囲です。1mm 単位にて指定してください。 ※ L 寸法が標準よりも短い場合、左右のクランプボルト位相は 45° ずれた位置となります。 ※ 標準穴径は、SFC(DA2) の標準穴径でご確認ください。

ご注文に際して

SFC-040DA2-14B-15B-L60

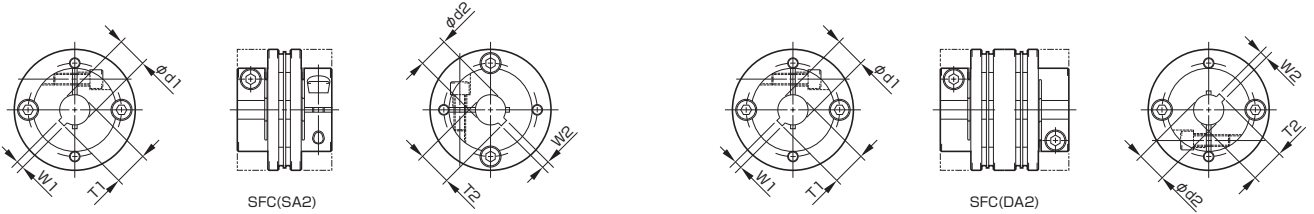


キー溝加工対応 オプション

キー付きの軸にご採用いただく場合、ご要望によりクランプハブにキー溝加工を施します。



■ キー溝加工規格



キー溝幅 H9 規格対応												キー溝幅 JS9 規格対応															
軸径	穴径呼び			穴径	キー溝幅		キー溝高さ	軸径	穴径呼び			穴径	キー溝幅		キー溝高さ	軸径	穴径呼び			穴径	キー溝幅		キー溝高さ				
	h7	j6	k6		W1·W2	T1·T2			h7	j6	k6		d1·d2	W1·W2			T1·T2	h7	j6		k6	d1·d2		W1·W2	T1·T2		
8	BH	-	KH	8	3 ^{+0.025}	9.4 ^{+0.3}	20	BH	-	-	20	6 ^{+0.030}	22.8 ^{+0.3}	8	BJ	-	KJ	8	3 ^{±0.0125}	9.4 ^{+0.3}	20	BJ	-	-	20	6 ^{±0.0150}	22.8 ^{+0.3}
9	BH	-	KH	9	3 ^{+0.025}	10.4 ^{+0.3}	22	BH	JH	KH	22	6 ^{+0.030}	24.8 ^{+0.3}	9	BJ	-	KJ	9	3 ^{±0.0125}	10.4 ^{+0.3}	22	BJ	JJ	KJ	22	6 ^{±0.0150}	24.8 ^{+0.3}
10	BH	-	-	10	3 ^{+0.025}	11.4 ^{+0.3}	24	BH	JH	KH	24	8 ^{+0.036}	27.3 ^{+0.3}	10	BJ	-	-	10	3 ^{±0.0125}	11.4 ^{+0.3}	24	BJ	JJ	KJ	24	8 ^{±0.0180}	27.3 ^{+0.3}
11	BH	-	-	11	4 ^{+0.030}	12.8 ^{+0.3}	25	BH	-	-	25	8 ^{+0.036}	28.3 ^{+0.3}	11	BJ	-	-	11	4 ^{±0.0150}	12.8 ^{+0.3}	25	BJ	-	-	25	8 ^{±0.0180}	28.3 ^{+0.3}
12	BH	-	-	12	4 ^{+0.030}	13.8 ^{+0.3}	28	BH	JH	-	28	8 ^{+0.036}	31.3 ^{+0.3}	12	BJ	-	-	12	4 ^{±0.0150}	13.8 ^{+0.3}	28	BJ	JJ	-	28	8 ^{±0.0180}	31.3 ^{+0.3}
13	BH	-	-	13	5 ^{+0.030}	15.3 ^{+0.3}	30	BH	-	-	30	8 ^{+0.036}	33.3 ^{+0.3}	13	BJ	-	-	13	5 ^{±0.0150}	15.3 ^{+0.3}	30	BJ	-	-	30	8 ^{±0.0180}	33.3 ^{+0.3}
14	BH	-	KH	14	5 ^{+0.030}	16.3 ^{+0.3}	32	BH	-	KH	32	10 ^{+0.036}	35.3 ^{+0.3}	14	BJ	-	KJ	14	5 ^{±0.0150}	16.3 ^{+0.3}	32	BJ	-	KJ	32	10 ^{±0.0180}	35.3 ^{+0.3}
15	BH	-	-	15	5 ^{+0.030}	17.3 ^{+0.3}	35	BH	-	-	35	10 ^{+0.036}	38.3 ^{+0.3}	15	BJ	-	-	15	5 ^{±0.0150}	17.3 ^{+0.3}	35	BJ	-	-	35	10 ^{±0.0180}	38.3 ^{+0.3}
16	BH	-	KH	16	5 ^{+0.030}	18.3 ^{+0.3}	38	BH	-	KH	38	10 ^{+0.036}	41.3 ^{+0.3}	16	BJ	-	KJ	16	5 ^{±0.0150}	18.3 ^{+0.3}	38	BJ	-	KJ	38	10 ^{±0.0180}	41.3 ^{+0.3}
17	BH	-	-	17	5 ^{+0.030}	19.3 ^{+0.3}	40	BH	-	-	40	12 ^{+0.043}	43.3 ^{+0.3}	17	BJ	-	-	17	5 ^{±0.0150}	19.3 ^{+0.3}	40	BJ	-	-	40	12 ^{±0.0215}	43.3 ^{+0.3}
18	BH	-	-	18	6 ^{+0.030}	20.8 ^{+0.3}	42	BH	-	-	42	12 ^{+0.043}	45.3 ^{+0.3}	18	BJ	-	-	18	6 ^{±0.0150}	20.8 ^{+0.3}	42	BJ	-	-	42	12 ^{±0.0215}	45.3 ^{+0.3}
19	BH	JH	KH	19	6 ^{+0.030}	21.8 ^{+0.3}	45	BH	-	-	45	14 ^{+0.043}	48.8 ^{+0.3}	19	BJ	JJ	KJ	19	6 ^{±0.0150}	21.8 ^{+0.3}	45	BJ	-	-	45	14 ^{±0.0215}	48.8 ^{+0.3}

* 穴径φ35 (呼びB) の場合の軸公差は ± 0.020 となります。 * 上表にない規格にも対応いたします。お問い合わせください。

■ 標準穴徑

標準 (オプション) 穴徑 d1·d2 [mm] と制限を受ける許容トルク [N·m]		8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	22	24	25	28	30	32	35	38	40	42	45
軸公差 h7 (h6·g6)	B	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
軸公差 j6 (オプション)	J												○	○	○		○								
軸公差 k6 (オプション)	K	○	○						○	○									○	○					
SFC-025	d1	●	●	●	●	●	●	●																	
	d2	●	●	●	●	●	●	●	●																
SFC-030	d1	●	●	●	●	●	●	●																	
	d2	●	●	●	●	●	●	●	●																
SFC-035	d1	●	●	●	●	●	●	●	●	●															
	d2	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●														
SFC-040	d1	9	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●											
	d2	9	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●										
SFC-050	d1	18	20	22	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●							
	d2	18	20	22	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●					
SFC-055	d1			31	34	36	38	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●					
	d2			31	34	36	38	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
SFC-060	d1				50	51	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
	d2				50	51	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			
SFC-080	d1											●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	d2											●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
SFC-090	d1																	●	●	●	●	●	●	●	●
	d2																	●	●	●	●	●	●	●	●
SFC-100	d1																				226	●	●	●	●
	d2																				226	●	●	●	●

* 標準穴徑は、軸公差 h7 (h6·g6) 用：呼びBとなります。ただし、穴径φ35 (呼びB) の場合の軸公差は ± 0.020 となります。 * 軸公差 j6·k6 用：呼びJ·Kはオプション対応となり、○印の穴徑のみの対応となります。 * ●印と数値の入っている欄の穴徑は標準穴徑として対応しています。上表以外の穴徑については、別途対応可能な場合がありますのでお問い合わせください。 * 数値の入っている欄の穴徑は、その穴徑が小さいため、軸締結部分での保持力によって許容トルクが制限を受けます。数値はその許容トルク [N·m] を示しています。

ご注文に際して

SFC-060SA2-12BH-14KJ

サイズ
タイプ
SA2：シングルエレメント
DA2：ダブルエレメント

穴徑 d1 (小徑)

穴徑 d2 (大徑)

締結方法
KJ：k6 軸用
+JS9 キー溝

締結方法
BH：h7 (h6·g6) 軸用
+H9 キー溝

* 穴徑呼びは d1 (小徑) - d2 (大徑) の順にご指示ください。

* d1=d2 (同一径) の場合の対応軸は、以下の順にご指示ください。

B·J·K·BH·BJ·JH·JJ·KH·KJ

簡易クリーン対応・シングルエレメント オプション

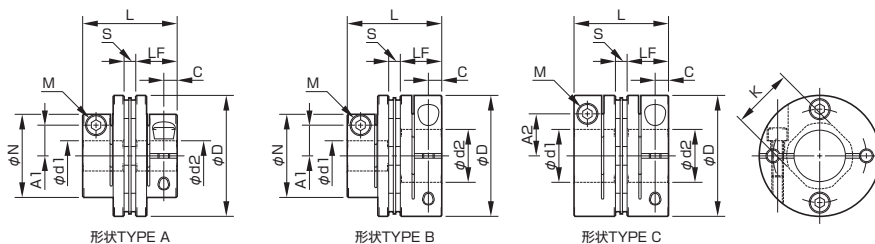
クリーン洗浄・組み立て (ISO クラス 6)、クリーン梱包を実施した簡易クリーン対応です。

仕様

型式	形状 TYPE	許容 トルク [N・m]	許容誤差			最高 回転速度 [min ⁻¹]	ねじりばね 定数 [N・m/rad]	軸方向 ばね定数 [N/mm]	慣性 モーメント [kg・m ²]	質量 [kg]	価格 [円]
			偏心 [mm]	偏角 [°]	軸方向 [mm]						
SFC-020SA2	C	2	0.02	1	±0.15	10000	3700	64	2.39×10 ⁻⁶	0.025	10,690
SFC-025SA2	C	4	0.02	1	±0.19	10000	5600	60	3.67×10 ⁻⁶	0.029	11,390
SFC-030SA2	A	5	0.02	1	±0.2	10000	8000	64	4.09×10 ⁻⁶	0.034	12,170
	B	5	0.02	1	±0.2	10000	8000	64	6.11×10 ⁻⁶	0.040	12,170
C	5	0.02	1	±0.2	10000	8000	64	8.23×10 ⁻⁶	0.048	12,170	
SFC-035SA2	C	10	0.02	1	±0.25	10000	18000	112	18.50×10 ⁻⁶	0.083	13,880
SFC-040SA2	A	12	0.02	1	±0.3	10000	20000	80	16.71×10 ⁻⁶	0.077	17,060
	B	12	0.02	1	±0.3	10000	20000	80	22.59×10 ⁻⁶	0.085	17,060
	C	12	0.02	1	±0.3	10000	20000	80	29.28×10 ⁻⁶	0.100	17,060
SFC-050SA2	A	25	0.02	1	±0.4	10000	32000	48	56.26×10 ⁻⁶	0.160	20,250
	B	25	0.02	1	±0.4	10000	32000	48	76.71×10 ⁻⁶	0.178	20,250
	C	25	0.02	1	±0.4	10000	32000	48	99.38×10 ⁻⁶	0.207	20,250
SFC-055SA2	C	40	0.02	1	±0.42	10000	50000	43	188.7×10 ⁻⁶	0.315	25,800
SFC-060SA2	A	60	0.02	1	±0.45	10000	70000	76.4	147.0×10 ⁻⁶	0.285	30,680
	B	60	0.02	1	±0.45	10000	70000	76.4	206.3×10 ⁻⁶	0.328	30,680
C	60	0.02	1	±0.45	10000	70000	76.4	270.0×10 ⁻⁶	0.387	30,680	
SFC-080SA2	C	100	0.02	1	±0.55	10000	140000	128	716.3×10 ⁻⁶	0.720	43,290

※ 形状 TYPE (A・B・C) はご採用いただく穴径の組み合わせにより自動的に決定いたしますのでご指示いただくことはできません。 ※ 軸締結部分の保持力により許容トルクが制限を受ける場合がありますので、「標準穴径」でご確認ください。 ※ 最高回転速度は動バランスを考慮しておりません。 ※ ねじりばね定数の値は、エレメント部のみの実測値です。 ※ 慣性モーメントおよび質量は、最大穴径時の値となります。

寸法



型式	形状 TYPE	d1 [mm]		d2 [mm]		D [mm]	N [mm]	L [mm]	LF [mm]	S [mm]	A1 [mm]	A2 [mm]	C [mm]	K [mm]	M		
		最小	最大	最小	最大										数量	呼び	締め付けトルク [N・m]
SFC-020SA2	C	5	10	5	11	26	-	23.15	10.75	1.65	-	9.5	3.3	10.6	1-M2.5	0.5	0.9
SFC-025SA2	C	5	14	5	14	29	-	23.4	10.75	1.9	-	11	3.3	14.5	1-M2.5	0.5	0.9
SFC-030SA2	A	5	10	5	10	34	21.6	27.3	12.4	2.5	8	-	3.75	14.5	1-M3	1.5	3.2
	B	5	10	10	を超え 16	34	21.6	27.3	12.4	2.5	8	12.5	3.75	14.5	1-M3	1.5	3.2
C	10	を超え 14	10	を超え 16	34	-	27.3	12.4	2.5	-	12.5	3.75	14.5	1-M3	1.5	3.2	
SFC-035SA2	C	6	16	6	19	39	-	34	15.5	3	-	14	4.5	17	1-M4	4	7.7
SFC-040SA2	A	8	15	8	15	44	29.6	34	15.5	3	11	-	4.5	19.5	1-M4	4	7.7
	B	8	15	15	を超え 24	44	29.6	34	15.5	3	11	17	4.5	19.5	1-M4	4	7.7
C	15	を超え 19	15	を超え 24	44	-	34	15.5	3	-	17	4.5	19.5	1-M4	4	7.7	
SFC-050SA2	A	8	19	8	19	56	38	43.4	20.5	2.4	14.5	-	6	26	1-M5	7	12
	B	8	19	19	を超え 30	56	38	43.4	20.5	2.4	14.5	22	6	26	1-M5	7	12
C	19	を超え 25	19	を超え 30	56	-	43.4	20.5	2.4	-	22	6	26	1-M5	7	12	
SFC-055SA2	C	10	30	10	30	63	-	50.6	24	2.6	-	23	7.75	31	1-M6	13	22.5
SFC-060SA2	A	11	24	11	24	68	46	53.6	25.2	3.2	17.5	-	7.75	31	1-M6	13	22.5
	B	11	24	24	を超え 35	68	46	53.6	25.2	3.2	17.5	26.5	7.75	31	1-M6	13	22.5
C	24	を超え 30	24	を超え 35	68	-	53.6	25.2	3.2	-	26.5	7.75	31	1-M6	13	22.5	
SFC-080SA2	C	18	35	18	40	82	-	68	30	8	-	28	9	38	1-M8	27	45

※ 形状 TYPE (A・B・C) はご採用いただく穴径の組み合わせにより自動的に決定いたしますのでご指示いただくことはできません。 ※ K 寸法は、エレメント内径の寸法です。この値を超える d2 寸法の場合、d2 側のハブに軸は LF 寸法までしか挿入できません。 ※ クランプボルト M の呼びは数量・ねじの呼びで、数量は片側ハブの数量です。 ※ 軸力確保のためのクランプボルト用グリースは、低発塵グリースとフッ素グリースの2種類から選択ください。



■ 標準穴径（低発塵グリース仕様）

型式	標準穴径 d1・d2 [mm]	と制限を受ける許容トルク [N・m]																											
		5	6	6.35	7	8	9	9.525	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	22	24	25	28	30	32	35	38	40	
SFC-020SA2	d1	0.5	0.6	0.6	0.6	1.0	1.3	1.3	●																				
	d2	0.5	0.6	0.6	0.6	1.0	1.3	1.3	●	●																			
SFC-025SA2	d1	0.5	0.5	0.5	0.5	0.8	0.8	0.8	1.8	1.8	2.3	2.3	●																
	d2	0.5	0.5	0.5	0.5	0.8	0.8	0.8	1.8	1.8	2.3	2.3	●																
SFC-030SA2	d1	0.8	1.6	2	2.6	3.4	4.4	4.9	●	●	●	●	●																
	d2	0.8	1.6	2	2.6	3.4	4.4	4.9	●	●	●	●	●	●	●														
SFC-035SA2	d1		3.3	3.8	4.8	6.3	7.7	8.5	9.2	●	●	●	●	●	●	●													
	d2		3.3	3.8	4.8	6.3	7.7	8.5	9.2	●	●	●	●	●	●	●	●	●											
SFC-040SA2	d1					9	9	9	9	9	●	●	●	●	●	●	●	●											
	d2					9	9	9	9	9	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●								
SFC-050SA2	d1					11	16	17	19	19	24	24	24	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	d2					11	16	17	19	19	24	24	24	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
SFC-055SA2	d1									20	24	29	33	37	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	d2									20	24	29	33	37	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
SFC-060SA2	d1										38	41	44	48	55	55	58	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	d2										38	41	44	48	55	55	58	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
SFC-080SA2	d1																	54	60	65	75	85	90	●	●	●	●	●	
	d2																	54	60	65	75	85	90	●	●	●	●	●	

※ 標準穴径は、軸公差 h7 (h6・g6) 用呼び B となります。ただし、穴径φ35 (呼び B) の場合の軸公差は ± 0.025 となります。 ※ ●印と数値の入っている欄の穴径は標準穴径として対応しています。上表以外の穴径については、別途対応可能な場合がありますのでお問い合わせください。 ※ 数値の入っている欄の穴径は、その穴径が小さいため、軸締結部分での保持力によって許容トルクが制限を受けます。数値はその許容トルク [N・m] を示しています。

■ 標準穴径（フッ素グリース仕様）

型式	標準穴径 d1・d2 [mm]	と制限を受ける許容トルク [N・m]																											
		5	6	6.35	7	8	9	9.525	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	22	24	25	28	30	32	35	38	40	
SFC-020SA2	d1	0.7	0.7	0.7	0.8	●	●	●	●																				
	d2	0.7	0.7	0.7	0.8	●	●	●	●	●																			
SFC-025SA2	d1	0.5	0.5	0.5	1.1	1.6	1.6	1.6	3.2	3.2	●	●	●																
	d2	0.5	0.5	0.5	1.1	1.6	1.6	1.6	3.2	3.2	●	●	●	●															
SFC-030SA2	d1	0.8	2	2.4	3.1	4.3	●	●	●	●	●	●	●																
	d2	0.8	2	2.4	3.1	4.3	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●													
SFC-035SA2	d1		3.6	5.2	6.4	8.2	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●												
	d2		3.6	5.2	6.4	8.2	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
SFC-040SA2	d1					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	d2					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
SFC-050SA2	d1					11	17	19	20	22	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	d2					11	17	19	20	22	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
SFC-055SA2	d1									28	37	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	d2									28	37	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
SFC-060SA2	d1										40	44	49	53	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	d2										40	44	49	53	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
SFC-080SA2	d1																	60	66	71	81	90	95	●	●	●	●	●	
	d2																	60	66	71	81	90	95	●	●	●	●	●	

※ 標準穴径は、軸公差 h7 (h6・g6) 用呼び B となります。ただし、穴径φ35 (呼び B) の場合の軸公差は ± 0.025 となります。 ※ ●印と数値の入っている欄の穴径は標準穴径として対応しています。上表以外の穴径については、別途対応可能な場合がありますのでお問い合わせください。 ※ 数値の入っている欄の穴径は、その穴径が小さいため、軸締結部分での保持力によって許容トルクが制限を受けます。数値はその許容トルク [N・m] を示しています。

ご注文に際して

SFC-030SA2-CC-10B-14B

サイズ ————
 タイプ ————
 SA2: シングルエレメント
 グリースタイプ ————
 CC: 低発塵グリース、CF: フッ素グリース

対応軸公差
 B: h7 (h6・g6) ※ 穴径φ35の場合の軸公差は ± 0.010
 ± 0.025 となります。
 ※ 穴径呼びは d1 (小径) -d2 (大径) の順にご指示ください。

簡易クリーン対応・ダブルエレメント オプション

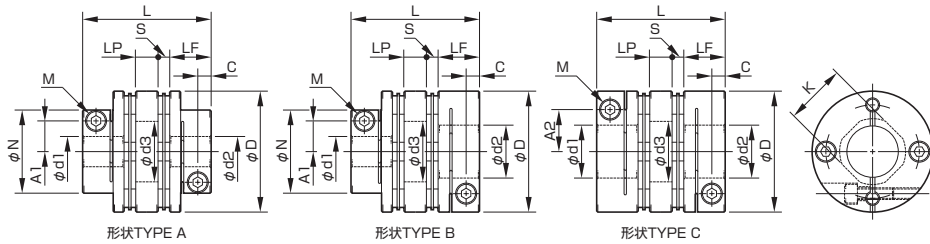
クリーン洗浄・組み立て (ISO クラス 6)、クリーン梱包を実施した簡易クリーン対応です。

仕様

型式	形状 TYPE	許容トルク [N・m]	許容誤差			最高回転速度 [min ⁻¹]	ねじりばね定数 [N・m/rad]	軸方向ばね定数 [N/mm]	慣性モーメント [kg・m ²]	質量 [kg]	価格 [円]
			偏心 [mm]	偏角 [°]	軸方向 [mm]						
SFC-020DA2	C	2	0.15	1 (片側)	±0.33	10000	1850	32	3.43×10 ⁻⁶	0.035	12,760
SFC-025DA2	C	4	0.16	1 (片側)	±0.38	10000	2800	30	5.26×10 ⁻⁶	0.040	13,680
	A	5	0.18	1 (片側)	±0.4	10000	4000	32	7.46×10 ⁻⁶	0.054	14,490
SFC-030DA2	B	5	0.18	1 (片側)	±0.4	10000	4000	32	9.49×10 ⁻⁶	0.060	14,490
	C	5	0.18	1 (片側)	±0.4	10000	4000	32	11.60×10 ⁻⁶	0.069	14,490
SFC-035DA2	C	10	0.24	1 (片側)	±0.5	10000	9000	56	27.03×10 ⁻⁶	0.122	16,800
SFC-040DA2	A	12	0.24	1 (片側)	±0.6	10000	10000	40	30.03×10 ⁻⁶	0.124	20,250
	B	12	0.24	1 (片側)	±0.6	10000	10000	40	35.91×10 ⁻⁶	0.132	20,250
	C	12	0.24	1 (片側)	±0.6	10000	10000	40	42.60×10 ⁻⁶	0.147	20,250
SFC-050DA2	A	25	0.28	1 (片側)	±0.8	10000	16000	24	99.32×10 ⁻⁶	0.252	24,600
	B	25	0.28	1 (片側)	±0.8	10000	16000	24	119.8×10 ⁻⁶	0.270	24,600
	C	25	0.28	1 (片側)	±0.8	10000	16000	24	142.4×10 ⁻⁶	0.299	24,600
SFC-055DA2	C	40	0.31	1 (片側)	±0.84	10000	25000	21.5	262.3×10 ⁻⁶	0.436	30,820
SFC-060DA2	A	60	0.34	1 (片側)	±0.9	10000	35000	38.2	258.6×10 ⁻⁶	0.450	36,160
	B	60	0.34	1 (片側)	±0.9	10000	35000	38.2	317.8×10 ⁻⁶	0.493	36,160
	C	60	0.34	1 (片側)	±0.9	10000	35000	38.2	381.6×10 ⁻⁶	0.552	36,160
SFC-080DA2	C	100	0.52	1 (片側)	±1.10	10000	70000	64	1047×10 ⁻⁶	1.050	50,580

※ 形状 TYPE (A・B・C) はご採用いただく穴径の組み合わせにより自動的に決定いたしますのでご指示いただくことはできません。 ※ 軸締結部分の保持力により許容トルクが制限を受ける場合がありますので、「標準穴径」でご確認ください。 ※ 最高回転速度は動バランスを考慮していません。 ※ ねじりばね定数の値は、エレメント部のみの実測値です。 ※ 慣性モーメントおよび質量は、最大穴径時の値となります。

寸法



型式	形状 TYPE	d1 [mm]		d2 [mm]		D [mm]	N [mm]	L [mm]	LF [mm]	LP [mm]	S [mm]	A1 [mm]	A2 [mm]	C [mm]	d3 [mm]	K [mm]	M 数量・呼び	締め付けトルク [N・m]			
		最小	最大	最小	最大													CC 低発塵	CF フッ素		
SFC-020DA2	C	5	10	5	11	26	-	32.3	10.75	7.5	1.65	-	9.5	3.3	10.6	10.6	1-M2.5	0.5	0.9		
SFC-025DA2	C	5	14	5	14	29	-	32.8	10.75	7.5	1.9	-	11	3.3	15	14.5	1-M2.5	0.5	0.9		
SFC-030DA2	A	5	10	5	10	34	21.6	37.8	12.4	8	2.5	8	-	3.75	15	14.5	1-M3	1.5	3.2		
	B	5	10	10	を超え	16	34	21.6	37.8	12.4	8	2.5	8	12.5	3.75	15	14.5	1-M3	1.5	3.2	
SFC-035DA2	C	10	を超え	14	10	を超え	16	34	-	37.8	12.4	8	2.5	-	12.5	3.75	15	14.5	1-M3	1.5	3.2
	A	6	16	6	19	39	-	48	15.5	11	3	-	14	4.5	17	17	1-M4	4	7.7		
SFC-040DA2	B	8	15	8	15	44	29.6	48	15.5	11	3	11	-	4.5	20	19.5	1-M4	4	7.7		
	C	15	を超え	19	15	を超え	24	44	-	48	15.5	11	3	-	17	4.5	20	19.5	1-M4	4	7.7
SFC-050DA2	A	8	19	8	19	56	38	59.8	20.5	14	2.4	14.5	-	6	26	26	1-M5	7	12		
	B	8	19	19	を超え	30	56	38	59.8	20.5	14	2.4	14.5	22	6	26	26	1-M5	7	12	
SFC-055DA2	C	19	を超え	25	19	を超え	30	56	-	59.8	20.5	14	2.4	-	22	6	26	26	1-M5	7	12
	A	10	30	10	30	63	-	68.7	24	15.5	2.6	-	23	7.75	31	31	1-M6	13	22.5		
SFC-060DA2	B	11	24	11	24	68	46	73.3	25.2	16.5	3.2	17.5	-	7.75	31	31	1-M6	13	22.5		
	C	24	を超え	30	24	を超え	35	68	-	73.3	25.2	16.5	3.2	-	26.5	7.75	31	31	1-M6	13	22.5
SFC-080DA2	C	18	35	18	40	82	-	98	30	22	8	-	28	9	40	38	1-M8	27	45		

※ 形状 TYPE (A・B・C) はご採用いただく穴径の組み合わせにより自動的に決定いたしますのでご指示いただくことはできません。 ※ K 寸法は、エレメント内径の寸法です。この値を超える d2 寸法の場合、d2 側のハブに軸は LF 寸法までしか挿入できません。 ※ クランプボルト M の呼びは数量・ねじの呼びで、数量は片側ハブの数量です。 ※ 軸力確保のためのクランプボルト用グリースは、低発塵グリースとフッ素グリースの2種類から選択ください。



■ 標準穴径 (低発塵グリース仕様)

型式	標準穴径 d1・d2 [mm]	と制限を受ける許容トルク [N・m]																											
		5	6	6.35	7	8	9	9.525	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	22	24	25	28	30	32	35	38	40	
SFC-020DA2	d1	0.5	0.6	0.6	0.6	1.0	1.3	1.3	●																				
	d2	0.5	0.6	0.6	0.6	1.0	1.3	1.3	●	●																			
SFC-025DA2	d1	0.5	0.5	0.5	0.5	0.8	0.8	0.8	1.8	1.8	2.3	2.3	●																
	d2	0.5	0.5	0.5	0.5	0.8	0.8	0.8	1.8	1.8	2.3	2.3	●																
SFC-030DA2	d1	0.8	1.6	2	2.6	3.4	4.4	4.9	●	●	●	●	●																
	d2	0.8	1.6	2	2.6	3.4	4.4	4.9	●	●	●	●	●	●	●														
SFC-035DA2	d1		3.3	3.8	4.8	6.3	7.7	8.5	9.2	●	●	●	●	●	●														
	d2		3.3	3.8	4.8	6.3	7.7	8.5	9.2	●	●	●	●	●	●	●	●	●											
SFC-040DA2	d1					9	9	9	9	9	●	●	●	●	●	●	●	●											
	d2					9	9	9	9	9	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●								
SFC-050DA2	d1					11	16	17	19	19	24	24	24	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	d2					11	16	17	19	19	24	24	24	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
SFC-055DA2	d1									20	24	29	33	37	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	d2									20	24	29	33	37	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
SFC-060DA2	d1										38	41	44	48	55	55	58	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	d2										38	41	44	48	55	55	58	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
SFC-080DA2	d1																		54	60	65	75	85	90	●	●	●	●	●
	d2																		54	60	65	75	85	90	●	●	●	●	●

※ 標準穴径は、軸公差 h7 (h6・g6) 用呼び B となります。ただし、穴径φ35 (呼び B) の場合の軸公差は $^{+0.010}_{-0.025}$ となります。 ※ ●印と数値の入っている欄の穴径は標準穴径として対応しています。上表以外の穴径については、別途対応可能な場合がありますのでお問い合わせください。 ※ 数値の入っている欄の穴径は、その穴径が小さいため、軸締結部分での保持力によって許容トルクが制限を受けます。数値はその許容トルク [N・m] を示しています。

■ 標準穴径 (フッ素グリース仕様)

型式	標準穴径 d1・d2 [mm]	と制限を受ける許容トルク [N・m]																											
		5	6	6.35	7	8	9	9.525	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	22	24	25	28	30	32	35	38	40	
SFC-020DA2	d1	0.7	0.7	0.7	0.8	●	●	●	●																				
	d2	0.7	0.7	0.7	0.8	●	●	●	●	●																			
SFC-025DA2	d1	0.5	0.5	0.5	1.1	1.6	1.6	1.6	3.2	3.2	●	●	●																
	d2	0.5	0.5	0.5	1.1	1.6	1.6	1.6	3.2	3.2	●	●	●	●															
SFC-030DA2	d1	0.8	2	2.4	3.1	4.3	●	●	●	●	●	●	●	●															
	d2	0.8	2	2.4	3.1	4.3	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●													
SFC-035DA2	d1		3.6	5.2	6.4	8.2	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●													
	d2		3.6	5.2	6.4	8.2	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●									
SFC-040DA2	d1					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	d2					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
SFC-050DA2	d1					11	17	19	20	22	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	d2					11	17	19	20	22	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
SFC-055DA2	d1									28	37	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	d2									28	37	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
SFC-060DA2	d1										40	44	49	53	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	d2										40	44	49	53	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
SFC-080DA2	d1																			60	66	71	81	90	95	●	●	●	●
	d2																			60	66	71	81	90	95	●	●	●	●

※ 標準穴径は、軸公差 h7 (h6・g6) 用呼び B となります。ただし、穴径φ35 (呼び B) の場合の軸公差は $^{+0.010}_{-0.025}$ となります。 ※ ●印と数値の入っている欄の穴径は標準穴径として対応しています。上表以外の穴径については、別途対応可能な場合がありますのでお問い合わせください。 ※ 数値の入っている欄の穴径は、その穴径が小さいため、軸締結部分での保持力によって許容トルクが制限を受けます。数値はその許容トルク [N・m] を示しています。

ご注文に際して

SFC-030DA2-CC-10B-14B

サイズ ————
 タイプ ————
 DA2: ダブルエレメント
 グリースタイプ ————
 CC: 低発塵グリース、CF: フッ素グリース

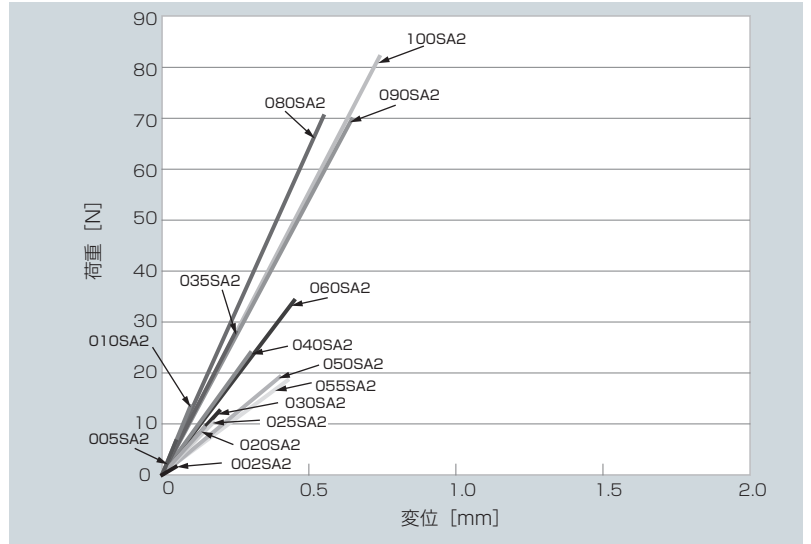
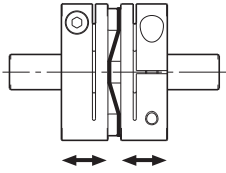
穴径 d1 (小径)
 穴径 d2 (大径)

対応軸公差
 B: h7 (h6・g6) ※ 穴径φ35 の場合の軸公差は $^{+0.010}_{-0.025}$ となります。
 ※ 穴径呼びは d1 (小径) -d2 (大径) の順にご指示ください。

設計上の確認事項

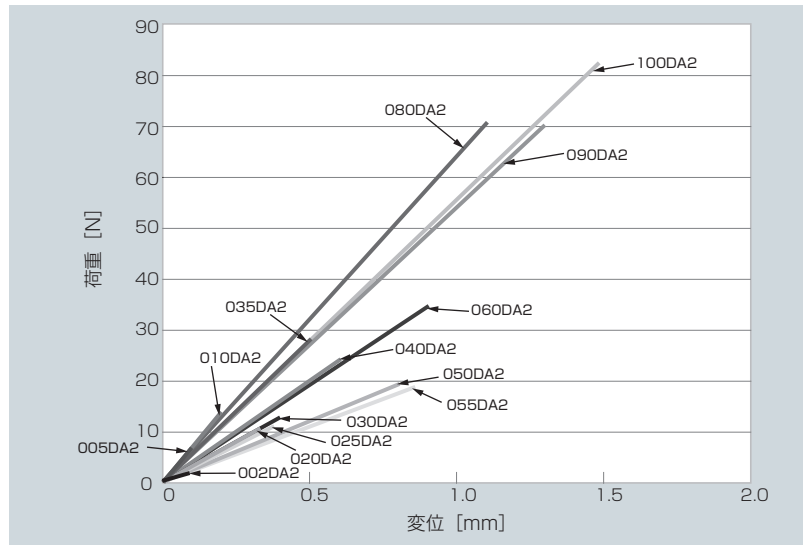
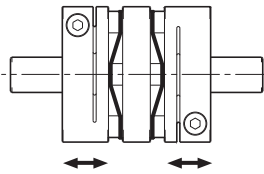
■ ばね特性 SFC(SA2)

■ 軸方向荷重と変位量

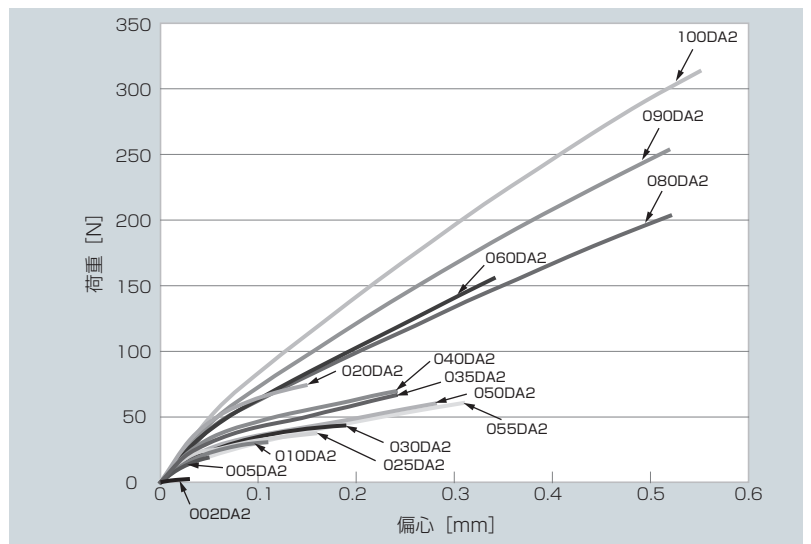
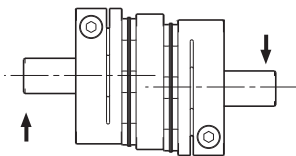


■ ばね特性 SFC(DA2)

■ 軸方向荷重と変位量



■ 偏心方向荷重と変位量



■ 特にご注意いただきたい事項

以下の内容については、お客様でのトラブル防止のためにも特にご注意ください。

- (1) 偏心・偏角・軸方向の許容誤差は必ず守ってください。
- (2) ボルト類は必ず定められたトルクで締め付けてください。

■ 取り扱い上の注意

カップリングにおける左右内径の同心度は、専用治具を使用することにより高精度に組み立てられています。

万が一、カップリングに強い衝撃を与えた場合には、組み立て精度が維持されず使用中に破損してしまう可能性がありますので、取り扱いには十分注意してください。

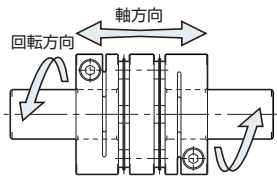
- (1) 使用雰囲気温度範囲は-30℃～100℃です。耐水性・耐油性はありませんが、極度の付着は劣化の要因となりますので避けてください。
- (2) エLEMENTは薄いステンレス板ばねで構成されているためけがをしないように注意しながら取り扱ってください。
- (3) 取り付け軸を挿入する前にクランプボルトを締め込まないでください。
- (4) 取り付け軸は丸軸を前提としております。

■ 取り付け

- (1) カップリングのクランプボルトがゆるんでいることを確認し、軸およびカップリングの内径面のさび、ほこり、油分などを除去してください。特に摩擦係数に著しく影響を及ぼすモリブデン系、シリコン系、フッ素系の減摩剤などを含んだオイルやグリース類は絶対に付着させないでください。

- (2) 軸にカップリングを挿入するとき、ELEMENTに圧縮、引っ張りなどの無理な力が加わらないように挿入してください。特にモータヘカップリングを取り付けた後に相手軸ヘカップリングを挿入する際、誤って過大な圧縮力を加えてしまうことがありますのでご注意ください。

- (3) 2本のクランプボルトをゆるめた状態で、カップリングが軸方向、回転方向に軽く動くことを確認してください。

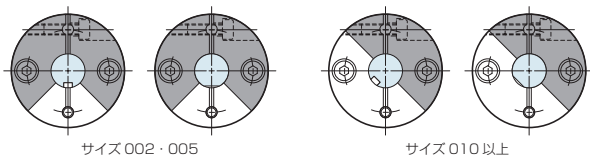


スムーズに動かない場合は、2軸の心出しを再度調整してください。

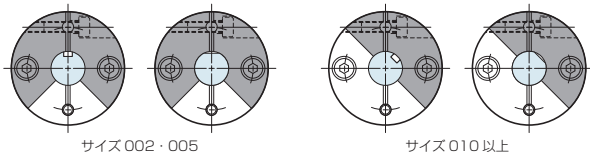
この方法は左右の同心度の簡易的な確認方法として推奨しておりますが、同様の確認方法が不可能な場合は、機械部品精度管理、その他の方法にて取り付け精度を確認してください。

- (4) 相手取り付け軸は丸軸が原則ですが、やむを得ず丸軸以外の軸をご使用になる場合は、下図のように軸の取り付け位置にご注意ください。(■の塗りつぶし部は、クランプ時にクランプハブが変位する部分を示しています。この部分にキー溝・Dカットなどがこないようにご注意ください。) 軸の取り付け位置によってはカップリング本体の破損、軸保持力の低下につながります。カップリングの性能を十分に満足いただくためには丸軸での使用を推奨します。

■ よい取り付け例

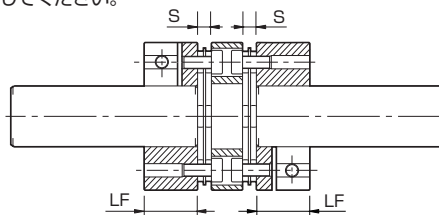


■ 悪い取り付け例



- (5) 軸のカップリングへの挿入長さは、下図のようにそれぞれの相手取り付け軸がカップリングのクランプハブ全長(LF寸法)にわたって軸と接し、かつ、ELEMENT、スペーサおよびもう一方の軸と干渉しないように軸を挿入して取り付けてください。

また、クランプハブ面間寸法(S寸法)は基準値に対して軸方向変位の許容誤差内に抑えるようにしてください。ただし、この値は偏心・偏角がいずれもゼロであることを想定した許容値です。できる限り小さくなるように調整してください。



型式	LF [mm]	S [mm]
SFC-002	5.9	0.55
SFC-005	7.85	1
SFC-010	9.15	1.05
SFC-020	10.75	1.65
SFC-025	10.75	1.9
SFC-030	12.4	2.5
SFC-035	15.5	3
SFC-040	15.5	3
SFC-050	20.5	2.4
SFC-055	24	2.6
SFC-060	25.2	3.2
SFC-080	30	8
SFC-090	30	8.3
SFC-100	30	9.8

- (6) 軸方向に圧縮・引っ張りなどの力が作用していないか確認した後、2本のクランプボルトを締め付けてください。

クランプボルトの締め付けは、校正されたトルクレンチを使用し、以下の締め付けトルクの範囲内で行ってください。

カップリング サイズ	クランプ ボルト呼び	クランプボルト締め付けトルク [N・m]		
		標準	クリーン対応 CC 低発塵	クリーン対応 CF フッ素
SFC-002	M1.6	0.23~0.28	-	-
SFC-005 (SFC-010)	M2	0.4~0.5	-	-
SFC-010・020・025	M2.5	1.0~1.1	0.5	0.9
SFC-030	M3	1.5~1.9	1.5	3.2
SFC-035・040	M4	3.4~4.1	4	7.7
SFC-050	M5	7.0~8.5	7	12
SFC-055・060	M6	14~15	13	22.5
SFC-080・090・100	M8	27~30	27	45

※ SFC-010は穴径φ8の場合 M2 締め付けトルク 0.4~0.5N・mとなります。 ※ 締め付けトルクの値は、最小~最大の値です。この範囲の締め付けトルクで締め付けてください。

■ 適合トルクドライバー・トルクレンチ

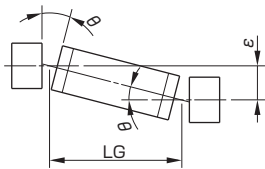
クランプ ボルト 呼び	標準		クリーン対応 CC 低発塵		クリーン対応 CF フッ素	
	トルク ドライバー (レンチ)	ヘキサゴン ビット (ヘッド)	トルク ドライバー (レンチ)	ヘキサゴン ビット (ヘッド)	トルク ドライバー (レンチ)	ヘキサゴン ビット (ヘッド)
M1.6	CN30LTDK	CB 1.5mm	-	-	-	-
M2	CN60LTDK	SB 1.5mm	-	-	-	-
M2.5	CN120LTDK	SB 2mm	CN60LTDK	SB 2mm	CN120LTDK	SB 2mm
M3	CN200LTDK	SB 2.5mm	CN200LTDK	SB 2.5mm	CN500LTDK	SB 2.5mm
M4	CN500LTDK	SB 3mm	CN500LTDK	SB 3mm	N10LTDK	SB 3mm
M5	N10LTDK	SB 4mm	N10LTDK	SB 4mm	N25LCK	25HCK 4mm
M6	N25LCK	25HCK 5mm	N25LCK	25HCK 5mm	N25LCK	25HCK 5mm
M8	N50LCK	50HCK 6mm	N50LCK	50HCK 6mm	N50LCK	50HCK 6mm

※ トルクドライバー (レンチ)・ビット (ヘッド) の型式は株式会社中村製作所製品を示しています。

設計上の確認事項

■ 全長指定オプションについて

SFC(DA2)モデルでは、任意の全長が指定できます。下記計算式にて許容偏心量を算出し、その値以下となるように調整し、取り付けてください。



$$\epsilon = \tan \theta \times LG$$

ϵ : 許容偏心 [mm]
 θ : 許容偏角 [°]

$$LG = LP + S$$

LP : スペーサ全長 [mm]
 S : クランプハブとスペーサのすき間寸法 [mm]

■ キー溝加工付きオプションについて

ご要望によりキー溝加工のオプションを用意しております。ただし、基本的にはクランプ機構による摩擦締結にてトルク伝達を行うよう設計しておりますので、カップリングの許容トルクを超えて使用しないでください。また、以下の点についてご留意の上で採用ください。

- (1) キーは必ずキー溝幅以下のものをご使用ください。キーを圧入にてご使用いただいた場合、取り付け時または、運転中に破損する場合があります。
- (2) キー溝加工の位置精度は目視のため、キー溝の各ハブに対する位置精度が必要な場合はお問い合わせください。
- (3) JS9級の公差をご採用いただく場合はしまりばめの勘合となり、軸への組み付けの際にカップリングを圧縮する可能性があります。圧縮が加わらないようご注意ください。
- (4) キーとキー溝の勘合をゆるく設定しすぎるとガタが生じ、粉じんの発生する可能性があります。また、キーが抜けないようにご注意ください。
- (5) キー溝の上に止めねじを付加される場合は、クランプ機能は低下し、ご使用になられるトルク範囲および正逆運転時などに止めねじがゆるむ危険性があります。また、クランプハブの構造上強度が低下し、カップリングが破損する恐れのあるため推奨できません。

■ ご注文時の穴径呼び指示順序

穴径の指示方法は、d1 (小径) - d2 (大径)、テーバ軸用アダプタ付きは必ず d2 に指示、が基本となりますが、d1=d2 (同一径) の場合、以下のように各穴径呼びの指示順序がありますので、ご注文時にご確認ください。

呼び記号	呼び記号の説明	種別	指示径	指示順序
B	軸公差 h7 (h6 · g6) 対応	標準	d1 · d2	1
J	軸公差 j6 対応	オプション	d1 · d2	2
K	軸公差 k6 対応	オプション	d1 · d2	3
BH	軸公差 h7 (h6 · g6) 対応 + キー溝 H9	オプション	d1 · d2	4
BJ	軸公差 h7 (h6 · g6) 対応 + キー溝 JS9	オプション	d1 · d2	5
JH	軸公差 j6 対応 + キー溝 H9	オプション	d1 · d2	6
JJ	軸公差 j6 対応 + キー溝 JS9	オプション	d1 · d2	7
KH	軸公差 k6 対応 + キー溝 H9	オプション	d1 · d2	8
KJ	軸公差 k6 対応 + キー溝 JS9	オプション	d1 · d2	9
BC	テーバ軸用アダプタ付き	オプション	d2	10

■ クランプボルトについて

クランプボルトには固体潤滑皮膜処理が施されています (SFC-002のM1.6とクリーン対応オプションを除く) ので、弊社指定のクランプボルトをご使用ください。その際、接着剤などのゆるみ止めや油などを塗布されますと、その潤滑成分により、トルク係数に変化し、過大な軸力が発生しクランプボルトやカップリングが破損する可能性があります。ご使用になられる際には、お問い合わせください。

■ カップリング穴径表面処理について

穴径表面処理は、工程の都合により、処理付きと処理無しの部品が混在する場合がありますが、カップリングの性能上問題ありません。穴径表面処理の有無についてご要望がございましたら、弊社までお問い合わせください。

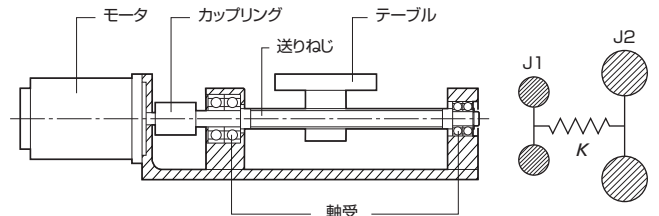
■ 送りねじシステムにおける留意点

ステッピングモータやサーボモータを採用した送りねじシステムでは、ステッピングモータ固有の脈動周波数とシステム全体のねじり固有振動数による共振や、サーボモータのゲイン調整による発振が起こる場合があります。共振の場合は共振回転速度を避ける、サーボモータの場合はフィルタ機能などの電氣的制御で調整し回避することなどが必要となります。いずれの場合でも、共振や発振現象はカップリングおよび送りねじ部のねじり剛性、慣性などの設計段階でのシステム全体でのねじり固有振動数の検討が必要となります。これらについての不明点は、弊社までお問い合わせください。

■ 送りねじシステムの固有振動数の求め方

ステッピングモータ・サーボモータの常用トルクおよび最大トルクからカップリングを選定します。

次に下図の送りねじシステムにおいて、カップリングと送りねじのねじりばね定数: k 、駆動側の慣性モーメント: $J1$ 、従動側の慣性モーメント: $J2$ から、全体の固有振動数: Nf を求めます。



送りねじシステム全体の固有振動数 Nf [Hz]

$$Nf = \frac{1}{2\pi} \sqrt{k \left(\frac{1}{J1} + \frac{1}{J2} \right)}$$

k : カップリングと送りねじのねじりばね定数 [N · m/rad]
 $J1$: 駆動側の慣性モーメント [kg · m²]
 $J2$: 従動側の慣性モーメント [kg · m²]

カップリングと送りねじのねじりばね定数 K [N · m/rad]

$$\frac{1}{K} = \frac{1}{Kc} + \frac{1}{Kb}$$

Kc : カップリングのねじりばね定数 [N · m/rad]
 Kb : 送りねじのねじりばね定数 [N · m/rad]

駆動側の慣性モーメント $J1$ [kg · m²]

$$J1 = Jm + \frac{Jc}{2}$$

Jm : サーボモータの慣性モーメント [kg · m²]
 Jc : カップリングの慣性モーメント [kg · m²]

従動側の慣性モーメント $J2$ [kg · m²]

$$J2 = Jb + Jt + \frac{Jc}{2}$$

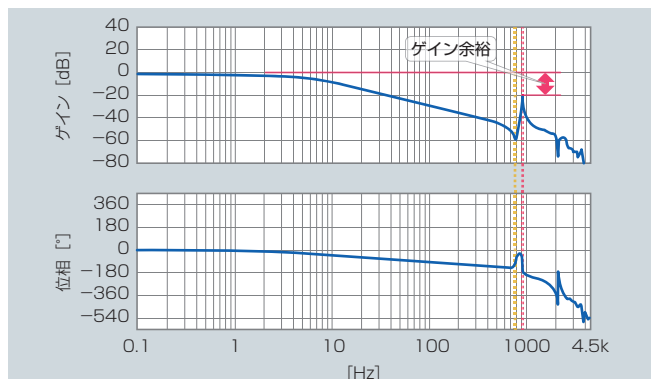
Jb : 送りねじの慣性モーメント [kg · m²]
 Jt : テーブルの慣性モーメント [kg · m²]
 Jc : カップリングの慣性モーメント [kg · m²]

テーブルの慣性モーメント Jt [kg · m²]

$$Jt = \frac{M \times P^2}{4\pi^2}$$

M : テーブルの質量 [kg]
 P : 送りねじのリード [m]

固有振動数におけるゲイン余裕が10dB以下であると発振しやすい状態であるため、設計段階で固有振動数を高くしてゲイン余裕を増やすか、この固有振動数をサーボモータの電氣的チューニング機能 (フィルタ機能) で調整して回避することが必要となります。



■ 選定手順

(1) 駆動機の出力容量：P、使用回転速度：n からカップリングに加わるトルク：T_a を求めます。

$$T_a \text{ [N}\cdot\text{m]} = 9550 \times \frac{P \text{ [kW]}}{n \text{ [min}^{-1}\text{]}}$$

(2) 負荷の性質による係数：K を決定し、カップリングに加わる補正トルク：T_d を求めます。

$$T_d \text{ [N}\cdot\text{m]} = T_a \text{ [N}\cdot\text{m]} \times K \text{ (下記参照)}$$

負荷の性質	一定	変動：小	変動：中	変動：大
K	1.0	1.25	1.75	2.25

サーボモータ駆動の場合は、サーボモータの最大トルク：T_s に使用係数：K=1.2~1.5を乗じてください。

$$T_d \text{ [N}\cdot\text{m]} = T_s \text{ [N}\cdot\text{m]} \times (1.2\sim 1.5)$$

(3) カップリング許容トルク：T_n が補正トルク：T_d 以上になるようにサイズを選定してください。

$$T_n \text{ [N}\cdot\text{m]} \geq T_d \text{ [N}\cdot\text{m]}$$

(4) カップリングの穴径により、カップリングの許容トルクが制限される場合があります。「仕様」「標準穴径」の表を参照してください。

(5) 取り付け軸がカップリングの最大穴径以下であるか確認ください。

※周期的に激しく変動する装置においては、弊社までお問い合わせください。

■ 簡易選定表

一般的なサーボモータの定格出力、定格・最大トルクをもとにサイズ選定したものです。サーボモータのトルク特性はサーボモータメーカーにより異なりますので、最終的にはメーカーカタログの仕様を確認してカップリングのサイズを選定してください。

サーボモータ仕様					対応サーボフレックス型式・仕様				
定格出力 [W] [kW]	定格回転速度 [min ⁻¹]	定格トルク [N·m]	最大トルク [N·m]	軸径 [mm]	シングルエレメント型式	ダブルエレメント型式	許容トルク [N·m]	最大穴径 [mm]	外径 [mm]
3W	3000~6000	0.0096	0.029	4	SFC-002SA2	SFC-002DA2	0.25	5	12
5W	3000~6000	0.016	0.048	5	SFC-002SA2	SFC-002DA2	0.25	5	12
10W	3000~6000	0.032	0.096	6	SFC-005SA2	SFC-005DA2	0.6	6	16
15W	3000~6000	0.047	0.143	4	SFC-002SA2	SFC-002DA2	0.25	5	12
20W	3000~6000	0.0638	0.191	6	SFC-005SA2	SFC-005DA2	0.6	6	16
30W	3000~6000	0.098	0.322	8	SFC-010SA2	SFC-010DA2	1	8	19
50W	3000~6000	0.16	0.64	8	SFC-010SA2	SFC-010DA2	1	8	19
100W	3000~6000	0.32	1.28	8	SFC-020SA2	SFC-020DA2	2	11	26
150W	3000~6000	0.477	1.67	8	SFC-025SA2	SFC-025DA2	4	14	29
200W	3000~6000	0.64	2.23	14	SFC-025SA2	SFC-025DA2	4	14	29
300W	3000~6000	0.95	3.72	14	SFC-030SA2	SFC-030DA2	5	16	34
400W	3000~6000	1.3	5	14	SFC-035SA2	SFC-035DA2	10	19	39
450W	1500	2.86	8.92	19	SFC-040SA2	SFC-040DA2	12	24	44
500W	2000	2.4	7.2	24	SFC-040SA2	SFC-040DA2	12	24	44
600W	3000~6000	1.91	5.73	19	SFC-035SA2	SFC-035DA2	10	19	39
750W	3000~6000	2.387	9	19	SFC-040SA2	SFC-040DA2	12	24	44
750W	2000	3.6	10.7	22	SFC-050SA2	SFC-050DA2	25	30	56
850W	1500	5.39	13.8	19	SFC-050SA2	SFC-050DA2	25	30	56
1kW	3000~6000	3.18	12.5	24	SFC-050SA2	SFC-050DA2	25	30	56
1kW	2000	5	16.6	24	SFC-050SA2	SFC-050DA2	25	30	56
1.5kW	2000	7.5	21.6	35	SFC-060SA2	SFC-060DA2	60	35	68
2kW	3000~6000	6.8	21	24	SFC-055SA2	SFC-055DA2	40	30	63
2kW	2000	9.54	31	35	SFC-060SA2	SFC-060DA2	60	35	68
2.2kW	2000	10.5	36.7	28	SFC-060SA2	SFC-060DA2	60	35	68
2.5kW	3000~6000	12	46	24	SFC-060SA2	SFC-060DA2	60	35	68
3kW	3000~6000	12	35	28	SFC-060SA2	SFC-060DA2	60	35	68
3kW	2000	14.3	42.9	35	SFC-060SA2	SFC-060DA2	60	35	68
3.5kW	3000~6000	11.1	33.4	28	SFC-060SA2	SFC-060DA2	60	35	68
3.5kW	2000	17	55	35	SFC-080SA2	SFC-080DA2	100	40	82
4kW	3000~6000	22	39.2	28	SFC-060SA2	SFC-060DA2	60	35	68
4kW	2000	19.1	66.9	35	SFC-080SA2	SFC-080DA2	100	40	82
4.5kW	1500	28.5	105	35	SFC-090SA2	SFC-090DA2	180	45	94
5kW	3000~6000	15.9	47.6	28	SFC-080SA2	SFC-080DA2	100	40	82
5kW	2000	23.9	71.6	35	SFC-080SA2	SFC-080DA2	100	40	82
6kW	2000	38	130	35	SFC-090SA2	SFC-090DA2	180	45	94
7kW	1500	44.6	134	42	SFC-090SA2	SFC-090DA2	180	45	94
7.5kW	1500	48	139	42	SFC-100SA2	SFC-100DA2	250	45	104
9kW	3000~6000	28.6	85	35	SFC-090SA2	SFC-090DA2	180	45	94
11kW	2000	52.5	158	42	SFC-100SA2	SFC-100DA2	250	45	104

三木フーリ株式会社

MIKI PULLEY CO., LTD.

※製品をご使用になられる前に「取扱説明書」をよくお読みのうえ正しくご使用ください。
※仕様・寸法・納入形態・価格などは予告なく変更することがあります。ご了承ください。
※このカタログに掲載されていない仕様・寸法の製品については別途ご相談ください。

営業窓口

本社営業部	〒211-8577 神奈川県川崎市中原区今井南町10-41	TEL 044-733-5151
北関東支店	〒370-0851 群馬県高崎市上中居町43-1,102	TEL 027-321-5521
名古屋支店	〒462-0044 愛知県名古屋市北区元志賀町2-10	TEL 052-911-6275
大阪支店	〒564-0062 大阪府吹田市垂水町3-3-23	TEL 06-6385-5321
西日本支店	〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東1-11-15,505	TEL 092-474-3631
東北営業所	〒992-0003 山形県米沢市窪田町窪田字下前田2857-8	TEL 0238-40-0510
北陸営業所	〒920-0064 石川県金沢市南新保町又205,102	TEL 076-238-5588

販売店